

**参考資料**

**調査結果**



## 「学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査」概要

調査名称	「学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査」 文部科学省委託事業「学校の総合マネジメント力の強化に関する調査研究 (自律的・組織的な学校運営体制の構築に向けた調査研究)」 【創意工夫を活かした特色ある学校づくりを支える、学校の裁量をいかした 学校予算制度の取組状況の分析、好事例の収集、普及のための調査研究】
事業委託主体	文部科学省
事業・調査実施主体	全国公立小中学校事務職員研究会

### 1 趣旨

これまでの本会による調査（「新教育システム開発プログラム—新しい時代の学校財務運営に関する調査研究—」（平成 18～19 年度）、「学校運営改善の在り方に関する取組—実効性の高い学校評価の推進及び学校マネジメントの体制整備に関する調査研究—」（平成 24 年度））からは、市区町村における学校の裁量をいかした学校予算制度の導入状況についてその実態が明らかになったが、18 年度から 24 年度間の変化を見る限り、中教審答申の提言等にも関わらず、依然として制度導入が進んでいない状況がみられ、その原因は明確ではない。

また、導入しているケースにおいても、個々の学校でそれらの制度がどのように活用され、成果がでているのか、どのように学校マネジメント力の強化が図られ、学校改善に役立っているかという状況は明らかとなっていない。

本調査研究では、学校の裁量をいかした学校予算制度が実際に導入されている市区町村を対象とし、教育委員会の取組についての成果・課題の整理と学校の取組を含む好事例の収集から制度の普及を目的として、本調査を実施した。

### 2 実施時期

平成 26 年 10 月 15 日（水）～11 月 14 日（金）

### 3 実施方法

- \* 対象 348 市区町村教育委員会（平成 24 年度調査結果から抽出）  
管下の小学校 1 校・中学校 1 校（市区町村において任意抽出）
- \* 依頼文と質問・回答用紙を送付 ・ 返信用封筒またはメールにて回答用紙を回収

### 4 内容

教育委員会調査：学校予算制度のしくみ、制度導入後の成果と課題等  
学校調査：各学校予算制度の効果、マネジメント力強化への取組等

### 5 調査回収件数

教育委員会調査： 261 件（回収率 75.0%） 学校調査： 696 件（回収率 76.3%）

### 6 結果報告

調査集計結果については、都道府県・市区町村名・学校名は公表しない。都道府県・市区町村・学校名が特定されるデータ報告は行わない。結果は、調査目的外の使用はしない。

学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査【教育委員会調査】

設 問	選 択 肢	度数	構成比(%)		
		261	100.0		
<b>設問1 学校配当予算についてお尋ねします。</b>					
1-1 貴自治体の予算編成方式について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)	1.集中方式	8	3.1		
	2.積上げ方式	185	71.4		
	3.下降方式	9	3.5		
	4.枠配分方式	104	40.2		
	5.その他	4	1.5		
1-2 学校配当予算(経常経費分)の基準について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)	1.学校割・学校規模割(学級数・児童生徒数)等の配当基準	185	70.9		
	2.前年度の実績	138	52.9		
	3.学校からの要求・査定	155	59.4		
	4.学校への配当はない(教育委員会等で全額執行) ※設問2へ	2	0.8		
	5.その他	2	0.8		
1-3 学校配当予算(経常経費分)の学校(長)による節間流用について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)	1.学校(長)の権限で流用	19	7.5		
	2.学校からの申請に基づき教育委員会の権限で流用	168	65.9		
	3.流用できないが、検討中	4	1.6		
	4.流用できず、検討もしていない	70	27.5		
1-4 予算執行に関する学校(長)の権限について、該当する項目を選択してください。	1.支出負担行為・支出命令権ともにある	124	48.6		
	2.支出負担行為権のみある	33	12.9		
	3.支出負担行為・支出命令権ともない	98	38.4		
<b>設問2 「特色枠予算」についてお尋ねします。</b>					
2-1 経常経費の学校配当予算とは別枠の学校の特色づくりなどを目的とした「特色枠予算」の導入状況について、該当する項目を選択してください。	1.導入している	142	55.0		
	2.導入していないが、検討中である ※設問3へ	9	3.5		
	3.導入しておらず、導入の予定もない ※設問3へ	103	39.9		
	4.H25年度以降、廃止または制度変更した ※設問2-12へ	4	1.6		
2-2 「特色枠予算」導入の目的について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)	1.学校の特色づくりの推進	131	92.3		
	2.学校の企画力の向上	53	37.3		
	3.効果的な学校運営のための財政制度の確立	21	14.8		
	4.効率的な財務運営の推進	10	7.0		
	5.市区町村の教育ビジョンの実現	39	27.5		
	6.校長の学校経営ビジョンの実現	66	46.5		
	7.児童・生徒の教育活動の充実	110	77.5		
	8.児童・生徒の学力向上	57	40.1		
	9.教育内容改善の推進	40	28.2		
	10.学校の変化への柔軟な対応	25	17.6		
	11.教職員の改革意識の向上	26	18.3		
	12.保護者・地域との連携の推進	61	43.0		
	13.保護者負担経費の削減	8	5.6		
	14.予算の確保	11	7.7		
	15.予算の節減	2	1.4		
	16.その他	4	2.8		
2-3 「特色枠予算」の予算の種類について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)	1.学校配当予算	74	52.5		
	2.補助金・交付金	52	36.9		
	3.教育委員会執行予算	21	14.9		
	4.その他	4	2.8		
2-4 「特色枠予算」の配当額について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)	1.全校定額	27	19.0		
	2.全校学校規模等の算定基準に基づいた金額	48	33.8		
	3.要求に基づく査定による定額	29	20.4		
	4.要求に基づく査定による上限額の範囲内の額	52	36.6		
2-5 「特色枠予算」の1校への配当金額のうち、最も大きい金額をお答えください。	小学校	10万円未満	15	10.9	
		10万円以上～25万円未満	39	28.5	
		25万円以上～50万円未満	44	32.1	
		50万円以上～75万円未満	20	14.6	
		75万円以上～100万円未満	3	2.2	
		100万円以上	16	11.7	
	中学校	10万円未満	19	13.8	
		10万円以上～25万円未満	38	27.5	
		25万円以上～50万円未満	37	26.8	
		50万円以上～75万円未満	23	16.7	
		75万円以上～100万円未満	5	3.6	
		100万円以上	16	11.6	
2-6 「特色枠予算」について、学校からの要求時期と学校への配当時期をお答えください。(設問2-4で「3」または「4」選択者のみ回答)(複数選択可)	要求時期	年度	前年度	54	69.2
			当年度	25	32.1
		月	4月	16	20.3
			5月	5	6.3
			6月	2	2.5
			7月	2	2.5
			8月	3	3.8
			9月	8	10.1
			10月	17	21.5
			11月	18	22.8
			12月	5	6.3
			1月	6	7.6
	2月	6	7.6		
	3月	2	2.5		
	配当時期	年度	前年度	5	6.4
			当年度	74	94.9
		月	4月	43	55.1
			5月	18	23.1
			6月	12	15.4
			7月	3	3.8
			8月	2	2.6
			9月	2	2.6
			10月	2	2.6
			11月	2	2.6
12月			1	1.3	
1月			1	1.3	
2月	2	2.6			
3月	3	3.8			

学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査【教育委員会調査】

設 問	選 択 肢	度数	構成比(%)		
		261	100.0		
2-7「特色枠予算」の費目について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)	1.報償費	112	79.4		
	2.消耗品費	117	83.0		
	3.燃料費	25	17.7		
	4.食糧費	37	26.2		
	5.印刷製本費	86	61.0		
	6.修繕料	21	14.9		
	7.通信運搬費	70	49.6		
	8.手数料	51	36.2		
	9.委託料	35	24.8		
	10.備品購入費	45	31.9		
	11.その他	51	36.2		
2-8「特色枠予算」の予算額について、年度途中で費目間の組み替え(流用)はできますか。該当する項目を選択してください。	1.組み替えできる	72	51.8		
	2.組み替えできない ※設問2-10へ	67	48.2		
2-9 設問2-8で「1」を選択した場合、該当する月を選択してください。(複数選択可)	4月	0	0.0		
	5月	2	3.1		
	6月	4	6.2		
	7月	2	3.1		
	8月	2	3.1		
	9月	7	10.8		
	10月	3	4.6		
	11月	2	3.1		
	12月	6	9.2		
	1月	4	6.2		
	2月	3	4.6		
	3月	3	4.6		
	随時	57	87.7		
	2-10「特色枠予算」の効果について、お答えください。(複数選択可)	1.学校の特色づくりが進んだ	128	90.8	
		2.学校の企画力が向上した	58	41.1	
		3.学校運営のための効果的な財務運営につながった	29	20.6	
4.効率的な財務運営につながった		10	7.1		
5.市区町村の教育ビジョンが実現できた		35	24.8		
6.校長の学校経営ビジョンが実現できた		60	42.6		
7.児童・生徒の教育活動が充実した		118	83.7		
8.児童・生徒の学力が向上した		32	22.7		
9.教育内容の改善が進んだ		34	24.1		
10.学校の変化に柔軟に対応できた		23	16.3		
11.教職員の改革意識が向上した		22	15.6		
12.保護者・地域との連携が進んだ		64	45.4		
13.保護者負担経費が削減できた		11	7.8		
14.予算の確保に効果があった		17	12.1		
15.予算の節減効果があった		2	1.4		
16.その他		6	4.3		
2-11「特色枠予算」の現時点での課題について、お答えください。(記述回答)					
2-12「特色枠予算」の廃止または制度変更した理由について、差し支えなければお答えください。(設問2-1で「4」選択者のみ記述回答)					
<b>設問3「学校提案要求型予算制度」について、お尋ねします。</b>					
3-1 経常経費の学校配当予算とは別枠の学校の企画提案・予算要求に対して教育委員会が査定をし、学校へ予算配当する「学校提案要求型予算制度」の導入状況について、該当する項目を選択してください。	1.導入している		47	18.2	
	2.導入していないが、検討中である ※設問4へ		8	3.1	
	3.導入しておらず、導入の予定もない ※設問4へ		202	78.3	
	4.H25年度以降、廃止または制度変更した ※設問3-9へ		1	0.4	
	5.不明		3	1.1	
3-2「学校提案要求型予算制度」導入の目的について、お答えください。(複数選択可)	1.学校の特色づくりの推進		31	66.0	
	2.学校の企画力の向上		27	57.4	
	3.効果的な学校運営のための財政制度の確立		14	29.8	
	4.効率的な財務運営の推進		12	25.5	
	5.市区町村の教育ビジョンの実現		18	38.3	
	6.校長の学校経営ビジョンの実現		20	42.6	
	7.児童・生徒の教育活動の充実		34	72.3	
	8.児童・生徒の学力向上		24	51.1	
	9.教育内容改善の推進		15	31.9	
	10.学校の変化への柔軟な対応		11	23.4	
	11.教職員の改革意識の向上		15	31.9	
	12.保護者・地域との連携の推進		15	31.9	
	13.保護者負担経費の削減		6	12.8	
	14.予算の確保		5	10.6	
	15.予算の節減		2	4.3	
	16.その他		1	2.1	
3-3「学校提案要求型予算」について、学校からの要求時期と学校への配当時期をお答えください。(複数選択可)	要求時期	年度	前年度	33	71.7
		当年度	13	28.3	
	月	4月	5	10.6	
		5月	3	6.4	
		6月	1	2.1	
		7月	1	2.1	
		8月	1	2.1	
		9月	3	6.4	
		10月	15	31.9	
		11月	11	23.4	
		12月	3	6.4	
		1月	4	8.5	
		2月	1	2.1	
3月	1	2.1			

学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査【教育委員会調査】

設 問			選 択 肢		度数	構成比(%)
					261	100.0
	配 当 時 期	年度	前年度		1	2.3
			当年度		43	97.7
		月	4月		29	63.0
			5月		5	10.9
			6月		6	13.0
			7月		1	2.2
			8月		2	4.3
			9月		1	2.2
			10月		1	2.2
			11月		0	0.0
			12月		0	0.0
			1月		1	2.2
			2月		0	0.0
			3月		2	4.3
3-4 学校提案要求が可能な費目について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)			1.報償費		31	66.0
			2.消耗品費		35	74.5
			3.燃料費		16	34.0
			4.食糧費		14	29.8
			5.印刷製本費		24	51.1
			6.修繕料		17	36.2
			7.通信運搬費		24	51.1
			8.手数料		24	51.1
			9.委託料		22	46.8
			10.備品購入費		34	72.3
			11.その他		10	21.3
3-5 「学校提案要求型予算制度」の予算額について、年度途中に費目間の組み替え(流用)はできますか。該当する項目を選択してください。			1.組み替えできる		16	34.0
			2.組み替えできない ※設問3-7へ		31	66.0
3-6 設問3-5で「1」を選択した場合、該当する月を選択してください。(複数選択可)			4月		0	0.0
			5月		0	0.0
			6月		1	6.3
			7月		0	0.0
			8月		0	0.0
			9月		1	6.3
			10月		1	6.3
			11月		0	0.0
			12月		0	0.0
			1月		1	6.3
			2月		1	6.3
			3月		1	6.3
			随時		12	75.0
3-7 「学校提案要求型予算制度」の効果について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)			1.学校の特色づくりが進んだ		31	67.4
			2.学校の企画力が向上した		24	52.2
			3.学校運営のための効果的な財務運営につながった		14	30.4
			4.効率的な財務運営につながった		7	15.2
			5.市区町村の教育ビジョンが実現できた		13	28.3
			6.校長の学校経営ビジョンが実現できた		19	41.3
			7.児童・生徒の教育活動が充実した		33	71.7
			8.児童・生徒の学力が向上した		16	34.8
			9.教育内容の改善が進んだ		14	30.4
			10.学校の変化に柔軟に対応できた		11	23.9
			11.教職員の改革意識が向上した		10	21.7
			12.保護者・地域との連携が進んだ		11	23.9
			13.保護者負担経費が削減できた		4	8.7
			14.予算の確保に効果があった		5	10.9
			15.予算の節減効果があった		4	8.7
			16.その他		2	4.3
3-8 「学校提案要求型予算制度」の現時点での課題について、お答えください。(記述回答)						
3-9 「学校提案要求型予算制度」の廃止または制度変更した理由について、差し支えなければお答えください。(設問3-1で「4」選択者のみ記述回答)						
<b>設問4「総額裁量予算制度」について、お尋ねします。</b>						
4-1 総枠予算として学校に配当され、学校独自に配当費目への予算額が決定できる「総額裁量予算制度」の導入状況について、該当する項目を選択してください。			1.導入している		66	25.4
			2.導入していないが、検討中である ※設問5へ		6	2.3
			3.導入しておらず、導入の予定もない ※設問5へ		187	71.9
			4.H25年度以降、廃止または制度変更した ※設問4-9へ		1	0.4
4-2 「総額裁量予算制度」導入の目的について、お答えください。(複数選択可)			1.学校の特色づくりの推進		28	42.4
			2.学校の企画力の向上		25	37.9
			3.効果的な学校運営のための財政制度の確立		42	63.6
			4.効率的な財務運営の推進		50	75.8
			5.市区町村の教育ビジョンの実現		2	3.0
			6.校長の学校経営ビジョンの実現		28	42.4
			7.児童・生徒の教育活動の充実		23	34.8
			8.児童・生徒の学力向上		8	12.1
			9.教育内容改善の推進		7	10.6
			10.学校の変化への柔軟な対応		33	50.0
			11.教職員の改革意識の向上		15	22.7
			12.保護者・地域との連携の推進		4	6.1
			13.保護者負担経費の削減		7	10.6
			14.予算の確保		11	16.7
			15.予算の節減		15	22.7
			16.その他		1	1.5
4-3 学校配当総額の決定基準について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)			1.学校割・学校規模制(学級数・児童生徒数)等の査定基準		58	87.9
			2.前年度の実績		31	47.0
			3.学校からの要求・査定		18	27.3
			4.その他		2	3.0

学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査【教育委員会調査】

設 問	選 択 肢	度数	構成比(%)	
		261	100.0	
4-4 学校で設定できる費目について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)	1.報償費	44	67.7	
	2.消耗品費	63	96.9	
	3.燃料費	49	75.4	
	4.食糧費	51	78.5	
	5.印刷製本費	62	95.4	
	6.修繕料	56	86.2	
	7.通信運搬費	54	83.1	
	8.手数料	58	89.2	
	9.委託料	34	52.3	
	10.備品購入費	58	89.2	
	11.その他	37	56.9	
4-5 「総額裁量予算制度」の予算額について、年度途中で費目間の組み替え(流用)はできますか。該当する項目を選択してください。	1.組み替えできる	48	72.7	
	2.組み替えできない ※設問4-7へ	18	27.3	
4-6 設問4-5で「1」を選択した場合、該当する月を選択してください。(複数選択可)	4月	1	2.2	
	5月	1	2.2	
	6月	4	8.9	
	7月	2	4.4	
	8月	1	2.2	
	9月	6	13.3	
	10月	2	4.4	
	11月	7	15.6	
	12月	8	17.8	
	1月	6	13.3	
	2月	7	15.6	
	3月	8	17.8	
	随時	29	64.4	
	4-7 「総額裁量予算制度」の効果について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)	1.学校の特色づくりが進んだ	24	36.4
		2.学校の企画力が向上した	24	36.4
3.学校運営のための効果的な財務運営につながった		47	71.2	
4.効率的な財務運営につながった		46	69.7	
5.市区町村の教育ビジョンが実現できた		3	4.5	
6.校長の学校経営ビジョンが実現できた		20	30.3	
7.児童・生徒の教育活動が充実した		18	27.3	
8.児童・生徒の学力が向上した		6	9.1	
9.教育内容の改善が進んだ		3	4.5	
10.学校の変化に柔軟に対応できた		30	45.5	
11.教職員の改革意識が向上した		10	15.2	
12.保護者・地域との連携が進んだ		3	4.5	
13.保護者負担経費が削減できた		5	7.6	
14.予算の確保に効果があった		11	16.7	
15.予算の節減効果があった		15	22.7	
16.その他		2	3.0	
4-8 「総額裁量予算制度」の現時点での課題について、お答えください。(記述回答)				
4-9 「総額裁量予算制度」の廃止または制度変更理由について、差し支えなければお答えください。(設問4-1で「4」選択者のみ記述回答)				
<b>設問5 学校の地域連携における予算についてお尋ねします。</b>				
5-1 貴教育委員会管轄下で導入している地域連携に関する教育施策について、該当する項目を選択してください。(複数選択可) ※一部導入も含む	1.学校評議員制度	161	62.2	
	2.学校関係者評価	86	33.2	
	3.コミュニティ・スクール	85	32.8	
	4.学校支援地域本部	93	35.9	
	5.小中連携・一貫教育	109	42.1	
	6.学校事務の共同実施(学校間連携)	133	51.4	
	7.その他	18	6.9	
	8.導入していない	18	6.9	
5-2 貴教育委員会管轄下で導入している地域連携に関する教育施策への予算について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)	1.通常の学校配当予算とは別枠で予算措置している	135	56.0	
	2.通常の学校配当予算に含めて予算措置している	40	16.6	
	3.通常の学校配当予算に一部含めているものと、別枠で予算措置しているものがある	34	14.1	
	4.予算措置していない	45	18.7	
5-3 地域連携に関する教育施策の実現のために予算で工夫している点について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)	1.各学校の学校運営協議会等に予算配当	30	12.9	
	2.中学校区等の地域単位の学校運営協議会等に予算配当	9	3.9	
	3.各学校の学校支援地域本部等に予算配当	26	11.2	
	4.中学校区等の地域単位の学校支援地域本部等に予算配当	18	7.8	
	5.学校種別にかかわらず執行できる予算配当	15	6.5	
	6.小学校費・中学校費以外の項を設定(義務教育費・小中学校費等)	45	19.4	
	7.学校事務の共同実施(学校間連携)組織に予算配当	15	6.5	
	8.その他	29	12.5	
	9.特になし	93	40.1	
5-4 設問5-3で「1」から「8」を選択した場合、具体的な事業名や予算の名称などをお答えください。(記述回答)				
5-5 地域とともにある学校づくりや学校マネジメント力を強化する予算制度確立を目指すために必要な改善策について、お答えください。(記述回答)				

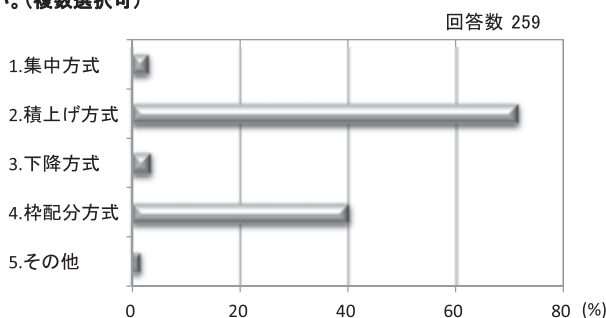
学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査【教育委員会調査】

設問1 学校配当予算についてお尋ねします。

1-1 貴自治体の予算編成方式について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

	度数	構成比(%)
1.集中方式	8	3.1
2.積上げ方式	185	71.4
3.下降方式	9	3.5
4.枠配分方式	104	40.2
5.その他	4	1.5

予算編成方式は、事業部課の予算要求に対し査定が行われ予算が決定されていく積み上げ方式が261(71.4%)自治体で多数を占めているが、その内の34(13.1%)自治体はあらかじめ予算枠を提示する枠配分方式をとっている。

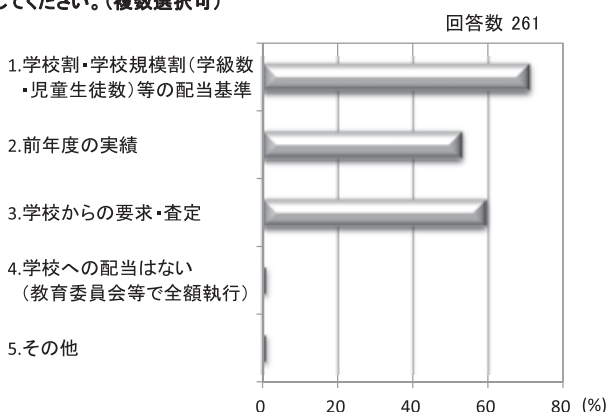


1-2 学校配当予算(経常経費分)の基準について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

	度数	構成比(%)
1.学校割・学校規模割(学級数・児童生徒数)等の配当基準	185	70.9
2.前年度の実績	138	52.9
3.学校からの要求・査定	155	59.4
4.学校への配当はない(教育委員会等で全額執行)	2	0.8
5.その他	2	0.8

今回の調査は平成24年度調査で学校裁量予算制度を導入しているとした自治体を対象に行っており、学校への予算配当のない自治体はほとんどなかった。

また、予算配当基準は学校割・学校規模割が、185自治体で最も多いが、その内90自治体は前年度実績を、96自治体は学校からの要求・査定方式もとっている。

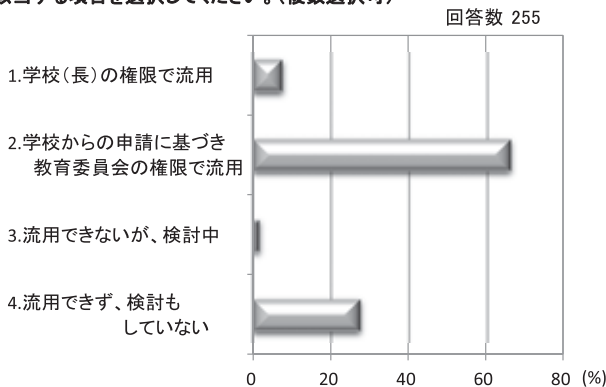


1-3 学校配当予算(経常経費分)の学校(長)による節間流用について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

	度数	構成比(%)
1.学校(長)の権限で流用	19	7.5
2.学校からの申請に基づき教育委員会の権限で流用	168	65.9
3.流用できないが、検討中	4	1.6
4.流用できず、検討もしていない	70	27.5

学校長又は教育委員会権限で流用が可能な自治体は70%強で、流用ができない自治体は30%弱であった。なお、平成24年度調査では、流用が可能な自治体は50%弱であった。

また、設問では経常経費の一部を学校長の権限で流用できる場合などを想定して、複数選択としたが、そうした回答は4自治体のみであった。

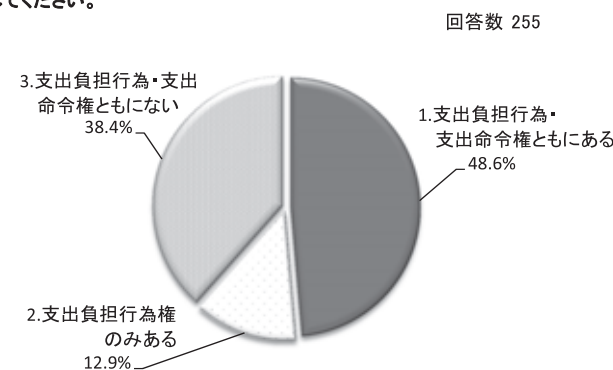


1-4 予算執行に関する学校(長)の権限について、該当する項目を選択してください。

	度数	構成比(%)
1.支出負担行為・支出命令権ともにある	124	48.6
2.支出負担行為権のみある	33	12.9
3.支出負担行為・支出命令権ともない	98	38.4

学校長に支出負担行為・支出命令権ともにある自治体は、48.6%と半数近くになっており、支出負担行為権のみある自治体と併せると60.5%になる。

全市町村教育委員会を調査対象とした平成24年度調査ではともにある自治体は30.6%で支出負担行為権のみある自治体は、12.0%で合わせて42.6%であった。





## 学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査【教育委員会調査】

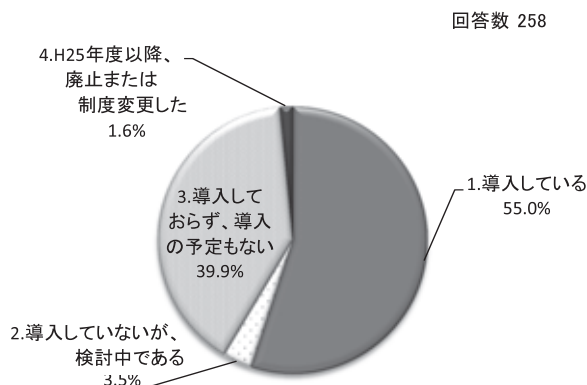
### 設問2「特色枠予算」についてお尋ねします。

2-1 経常経費の学校配当予算とは別枠の学校の特色づくりなどを目的とした「特色枠予算」の導入状況について、該当する項目を選択してください。

	度数	構成比(%)
1.導入している	142	55.0
2.導入していないが、検討中である	9	3.5
3.導入しておらず、導入の予定もない	103	39.9
4.H25年度以降、廃止または制度変更した	4	1.6

142(55.0%)の自治体が学校裁量予算制度の内特色枠予算を導入しており、総額裁量予算制度導入自治体25.4%、提案要求型予算制度導入自治体18.5%と比較して最も多い。

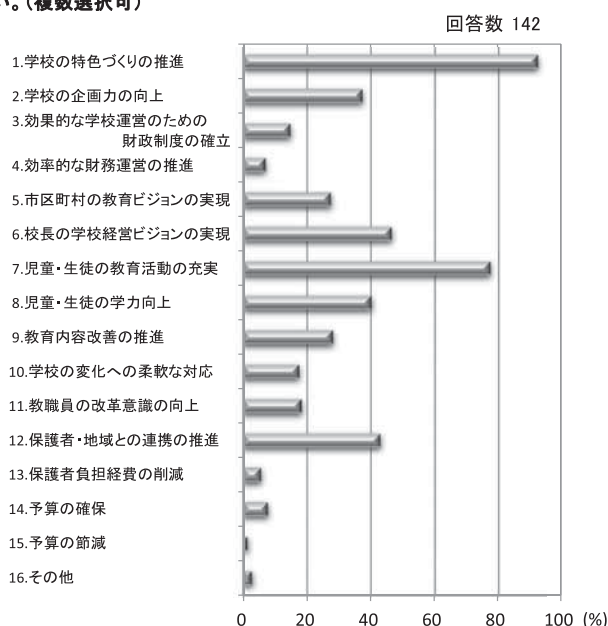
なお、特色枠予算を導入している自治体の内、総額裁量予算制度も導入している自治体が31自治体、提案要求型予算制度を導入している自治体は30自治体となっている。また、これらすべてを導入している自治体は6自治体である。



2-2 「特色枠予算」導入の目的について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

	度数	構成比(%)
1.学校の特色づくりの推進	131	92.3
2.学校の企画力の向上	53	37.3
3.効果的な学校運営のための財政制度の確立	21	14.8
4.効率的な財務運営の推進	10	7.0
5.市区町村の教育ビジョンの実現	39	27.5
6.校長の学校経営ビジョンの実現	66	46.5
7.児童・生徒の教育活動の充実	110	77.5
8.児童・生徒の学力向上	57	40.1
9.教育内容改善の推進	40	28.2
10.学校の変化への柔軟な対応	25	17.6
11.教職員の改革意識の向上	26	18.3
12.保護者・地域との連携の推進	61	43.0
13.保護者負担経費の削減	8	5.6
14.予算の確保	11	7.7
15.予算の節減	2	1.4
16.その他	4	2.8

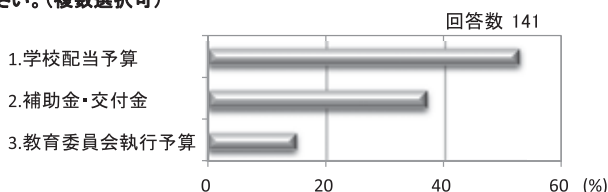
特色枠予算の導入目的は、学校の特色づくりの推進が92.3%、児童生徒の教育活動の充実が77.5%で、これらが突出して多い。続いて校長の経営ビジョンの実現46.5%、保護者・地域との連携の推進43.0%となっている。



2-3 「特色枠予算」の予算の種類について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

	度数	構成比(%)
1.学校配当予算	74	52.5
2.補助金・交付金	52	36.9
3.教育委員会執行予算	21	14.9

経常経費では、教育委員会等で全額執行とした自治体は0.8%とほとんどなかったが、特色枠予算では14.9%の自治体(内4自治体は学校への配当もある)が教育委員会執行となっている。

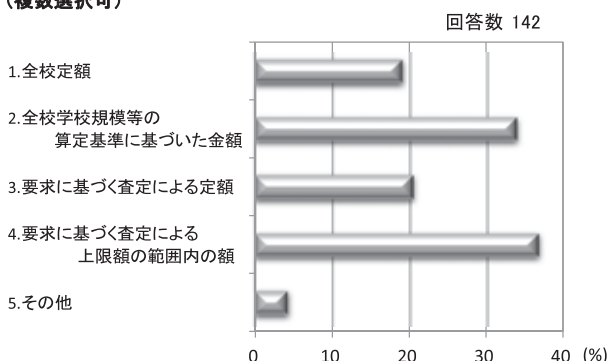


2-4 「特色枠予算」の配当額について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

	度数	構成比(%)
1.全校定額	27	19.0
2.全校学校規模等の算定基準に基づいた金額	48	33.8
3.要求に基づく査定による定額	29	20.4
4.要求に基づく査定による上限額の範囲内の額	52	36.6
5.その他	6	4.2

特色枠予算の配当額の決定について、要求に基づく査定による定額と要求に基づく査定による上限額の範囲内の額を合わせると57.0%で、全校定額と学校規模等の算定基準等に基づいた金額の合計52.8%より上回っている。

特色枠予算においても、「要求に基づく査定」という配当額の決定方法がとられており、提案要求型配当予算との定義の再整理が必要になっているといえる。



学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査【教育委員会調査】

2-5 「特色枠予算」の各校への配当金額のうち、最も大きい金額をお答えください。

小学校	度数	構成比(%)
10万円未満	12	9.0
10万円以上25万円未満	39	29.1
25万円以上50万円未満	44	32.8
50万円以上75万円未満	20	14.9
75万円以上100万円未満	3	2.2
100万円以上	16	11.9

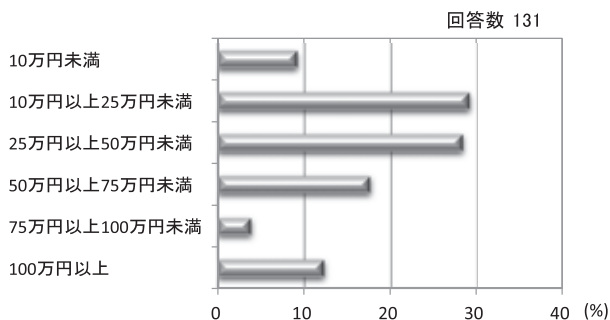
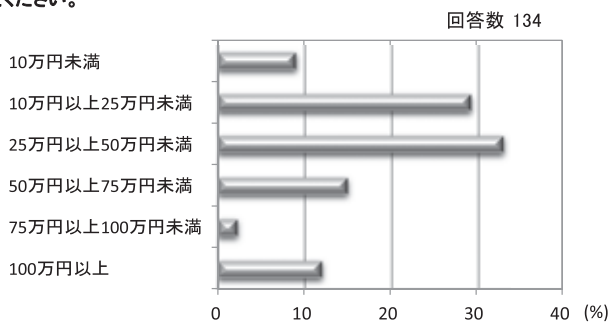
25万円ごとの階層に区分すると、各校への配当額の最大額は25万円未満が最も多く38.1%で、25万円以上50万円未満32.8%、50万円以上75万円未満14.9%と金額が大きくなるにつれて少なくなる。

なお、100万円以上の自治体が11.9%となっているが、最高600万円まで分散している。

中学校	度数	構成比(%)
10万円未満	12	9.2
10万円以上25万円未満	38	29.0
25万円以上50万円未満	37	28.2
50万円以上75万円未満	23	17.6
75万円以上100万円未満	5	3.8
100万円以上	16	12.2

小学校に比較して、50万円以上100万円未満の自治体が17.6%でやや多くなっているが、25万円未満が38.2%で最も多く、金額が大きくなるに従って減っていく傾向は小学校と同様である。

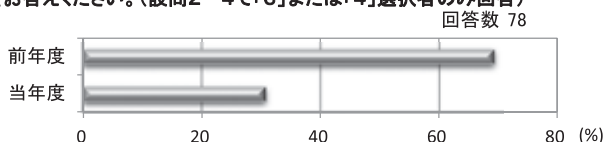
なお、100万円以上の自治体については小学校と同じで最大600万円まで分散している。



2-6 「特色枠予算」について、学校からの要求時期と各校への配当時期をお答えください。(設問2-4で「3」または「4」選択者のみ回答)

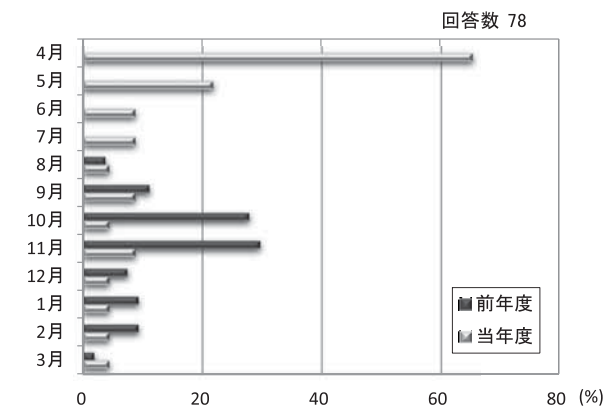
要求時期_年度	度数	構成比(%)
前年度	54	69.2
当年度	24	30.8

要求時期は前年度が69.2%と多数である。



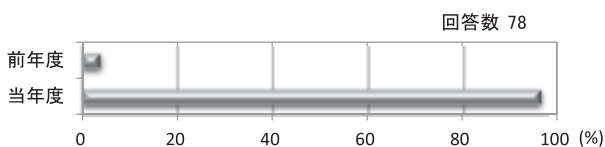
要求時期_月	前年度		当年度	
	度数	構成比(%)	度数	構成比(%)
4月	0	0.0	15	65.2
5月	0	0.0	5	21.7
6月	0	0.0	2	8.7
7月	0	0.0	2	8.7
8月	2	3.7	1	4.3
9月	6	11.1	2	8.7
10月	15	27.8	1	4.3
11月	16	29.6	2	8.7
12月	4	7.4	1	4.3
1月	5	9.3	1	4.3
2月	5	9.3	1	4.3
3月	1	1.9	1	4.3

要求月は、前年度の場合は10月と11月を合わせると57.4%と半数以上を占め、当年度の場合は4月と5月を合わせると86.9%と大多数を占めている。



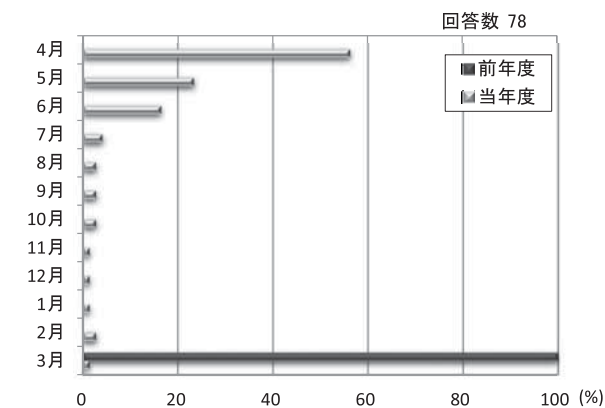
配当時期_年度	度数	構成比(%)
前年度	3	3.8
当年度	75	96.2

配当時期は、当年度が96.2%と大多数である。



配当時期_月	前年度		当年度	
	度数	構成比(%)	度数	構成比(%)
4月	0	0.0	41	56.2
5月	0	0.0	17	23.3
6月	0	0.0	12	16.4
7月	0	0.0	3	4.1
8月	0	0.0	2	2.7
9月	0	0.0	2	2.7
10月	0	0.0	2	2.7
11月	0	0.0	1	1.4
12月	0	0.0	1	1.4
1月	0	0.0	1	1.4
2月	0	0.0	2	2.7
3月	3	100.0	1	1.4

前年度中の配当は3月が3自治体のみである。当年度の配当は4月・5月・6月を合わせると95.9%で大部分を占めている。なお、配当時期が複数月になっている自治体もある。

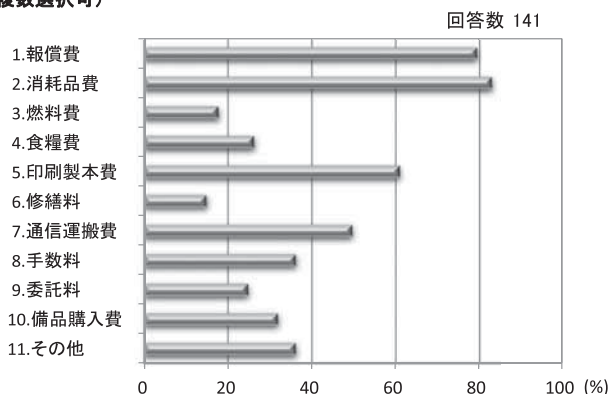


学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査【教育委員会調査】

2-7 「特色予算」の費目について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

	度数	構成比(%)
1.報償費	112	79.4
2.消耗品費	117	83.0
3.燃料費	25	17.7
4.食糧費	37	26.2
5.印刷製本費	86	61.0
6.修繕料	21	14.9
7.通信運搬費	70	49.6
8.手数料	51	36.2
9.委託料	35	24.8
10.備品購入費	45	31.9
11.その他	51	36.2

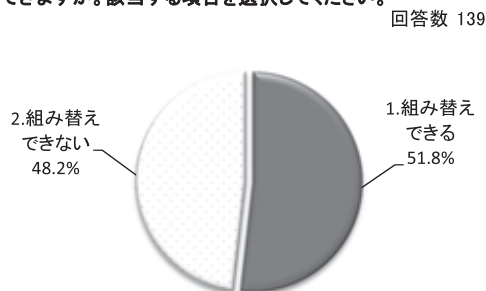
消耗品費・報償費・印刷製本費・通信運搬費などの配当が多く、修繕料・燃料費・食糧費などの配当が少ない。特色予算の配当費目は振興費が多く管理費が少ないことが分かる。



2-8 「特色予算」の予算額について、年度途中で費目間の組み替え(流用)はできますか。該当する項目を選択してください。

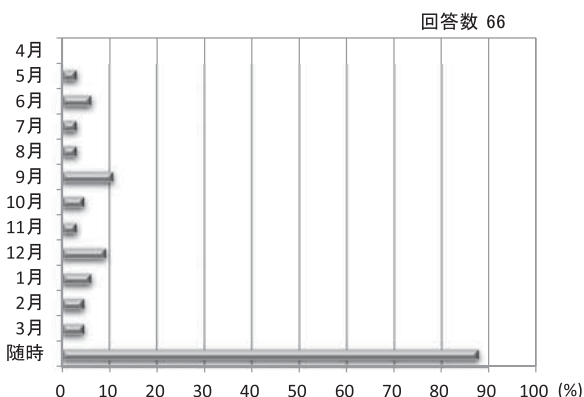
	度数	構成比(%)
1.組み替えできる	72	51.8
2.組み替えできない	67	48.2

組替できると自治体と、組替できない自治体はほぼ半々となっている。



	度数	構成比(%)
4月	0	0.0
5月	2	3.1
6月	4	6.2
7月	2	3.1
8月	2	3.1
9月	7	10.8
10月	3	4.6
11月	2	3.1
12月	6	9.2
1月	4	6.2
2月	3	4.6
3月	3	4.6
随時	57	87.7

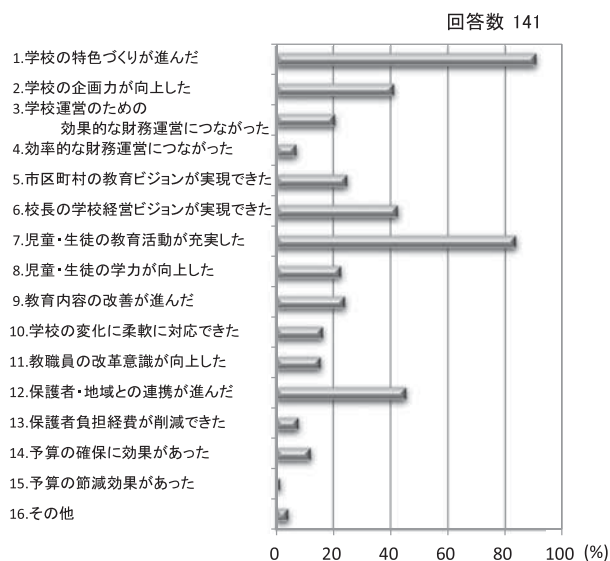
組替できるとした自治体のうち87.7%が随時組み替えが可能としており、特定の時期にしかできない自治体は少数である。



2-10 「特色予算」の効果について、お答えください。(複数選択可)

	度数	構成比(%)
1.学校の特色づくりが進んだ	128	90.8
2.学校の企画力が向上した	58	41.1
3.学校運営のための効果的な財務運営につながった	29	20.6
4.効率的な財務運営につながった	10	7.1
5.市区町村の教育ビジョンが実現できた	35	24.8
6.校長の学校経営ビジョンが実現できた	60	42.6
7.児童・生徒の教育活動が充実した	118	83.7
8.児童・生徒の学力が向上した	32	22.7
9.教育内容の改善が進んだ	34	24.1
10.学校の変化に柔軟に対応できた	23	16.3
11.教職員の改革意識が向上した	22	15.6
12.保護者・地域との連携が進んだ	64	45.4
13.保護者負担経費が削減できた	11	7.8
14.予算の確保に効果があった	17	12.1
15.予算の節減効果があった	2	1.4
16.その他	6	4.3

特色予算導入目的はほぼ実現しているとの評価であった。  
なお、学校の企画力が向上、効果的な財務運営、児童・生徒の教育活動の充実及び保護者・地域との連携等は目的とした自治体数より効果があったとしている自治体数のほうが多い。



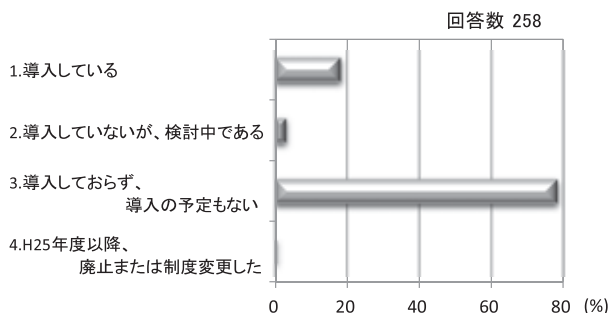
## 学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査【教育委員会調査】

設問3「学校提案要求型予算制度」について、お尋ねします。

3-1 経常経費の学校配当予算とは別枠の学校の企画提案・予算要求に対して教育委員会が査定をし、学校へ予算配当する「学校提案要求型予算制度」の導入状況について、該当する項目を選択してください。

	度数	構成比(%)
1.導入している	47	18.2
2.導入していないが、検討中である	8	3.1
3.導入しておらず、導入の予定もない	202	78.3
4.H25年度以降、 廃止または制度変更した	1	0.4

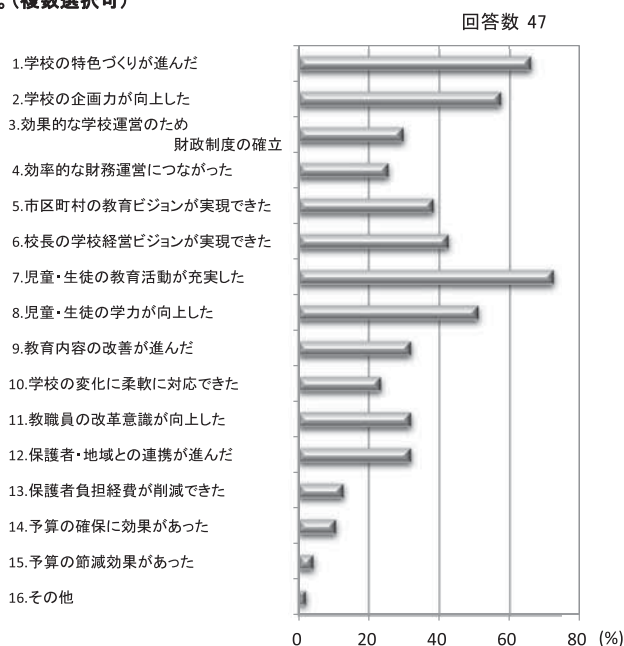
学校裁量予算制度の中で、学校提案要求型予算制度の導入が最も少ないが、特色枠予算の57.0%が要求に基づく査定により予算配当する方式をとっていることを考慮すると、特色枠予算との定義の再整理が必要といえる。



3-2 「学校提案要求型予算制度」導入の目的について、お答えください。(複数選択可)

	度数	構成比(%)
1.学校の特色づくりの推進	31	66.0
2.学校の企画力の向上	27	57.4
3.効果的な学校運営のための 財政制度の確立	14	29.8
4.効率的な財務運営の推進	12	25.5
5.市区町村の教育ビジョンの実現	18	38.3
6.校長の学校経営ビジョンの実現	20	42.6
7.児童・生徒の教育活動の充実	34	72.3
8.児童・生徒の学力向上	24	51.1
9.教育内容改善の推進	15	31.9
10.学校の変化への柔軟な対応	11	23.4
11.教職員の改革意識の向上	15	31.9
12.保護者・地域との連携の推進	15	31.9
13.保護者負担経費の削減	6	12.8
14.予算の確保	5	10.6
15.予算の節減	2	4.3
16.その他	1	2.1

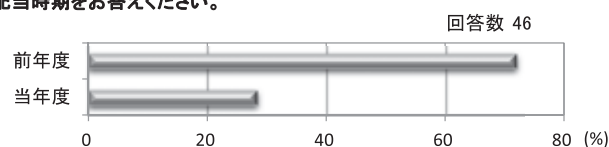
学校提案要求型予算制度の導入目的は児童生徒の教育活動の充実72.3%、学校の特色づくりの推進66.0%が多く、続いて、学校の企画力の向上57.4%、児童生徒の学力の向上51.1%となっており、概観すると特色枠予算の目的と似ているが、特色枠予算より学校の企画力の向上、教職員の改革意識の向上、市区町村の教育ビジョンの実現等経営的側面により、重点が置かれていると言える。



3-3 「学校提案要求型予算」について、学校からの要求時期と学校への配当時期をお答えください。

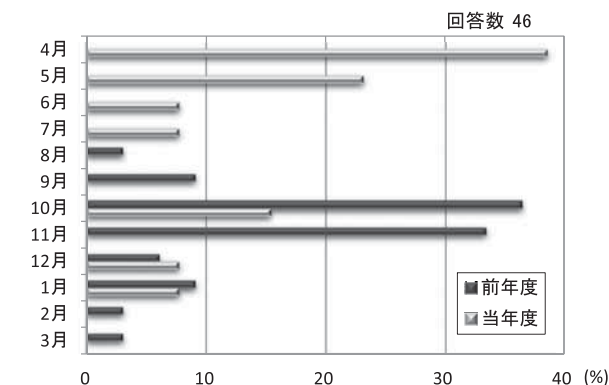
要求時期_年度	度数	構成比(%)
前年度	33	71.7
当年度	13	28.3

要求時期は前年度が71.7%と多数で、同じ傾向である。



要求時期_月	前年度		当年度	
	度数	構成比(%)	度数	構成比(%)
4月	0	0.0	5	38.5
5月	0	0.0	3	23.1
6月	0	0.0	1	7.7
7月	0	0.0	1	7.7
8月	1	3.0	0	0.0
9月	3	9.1	0	0.0
10月	12	36.4	2	15.4
11月	11	33.3	0	0.0
12月	2	6.1	1	7.7
1月	3	9.1	1	7.7
2月	1	3.0	0	0.0
3月	1	3.0	0	0.0

要求月は、前年度の場合は10月と11月を合わせると69.7%、当年度の場合は4月と5月を合わせると61.6で、特色枠予算と同傾向であるが、学校提案要求型予算のほう分散している。



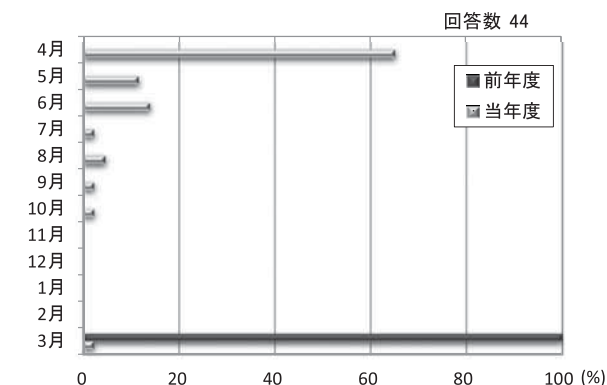
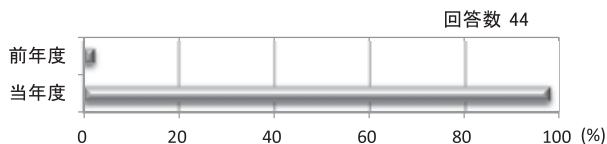
## 学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査【教育委員会調査】

配当時期_年度	度数	構成比(%)
前年度	1	2.3
当年度	43	97.7

配当時期は、当年度が97.7%と大多数であり、特色枠予算と同様である。

配当時期_月	前年度		当年度	
	度数	構成比(%)	度数	構成比(%)
4月	0	0.0	28	65.1
5月	0	0.0	5	11.6
6月	0	0.0	6	14.0
7月	0	0.0	1	2.3
8月	0	0.0	2	4.7
9月	0	0.0	1	2.3
10月	0	0.0	1	2.3
11月	0	0.0	0	0.0
12月	0	0.0	0	0.0
1月	0	0.0	0	0.0
2月	0	0.0	0	0.0
3月	1	100.0	1	2.3

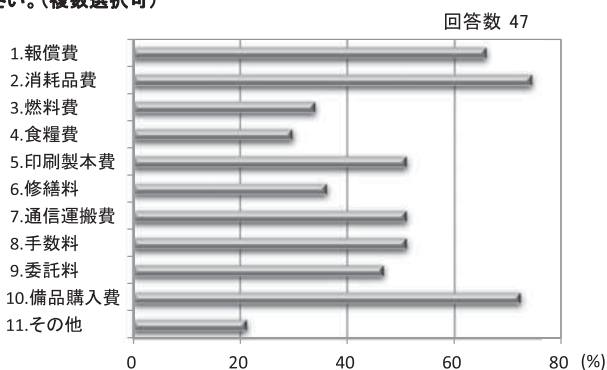
前年度中の配当は1自治体のみである。当年度の配当は4月・5月・6月を合わせると90.7%と大多数で、これも特色枠予算と同傾向である。



### 3-4 学校提案要求が可能な費目について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

	度数	構成比(%)
1.報償費	31	66.0
2.消耗品費	35	74.5
3.燃料費	16	34.0
4.食糧費	14	29.8
5.印刷製本費	24	51.1
6.修繕料	17	36.2
7.通信運搬費	24	51.1
8.手数料	24	51.1
9.委託料	22	46.8
10.備品購入費	34	72.3
11.その他	10	21.3

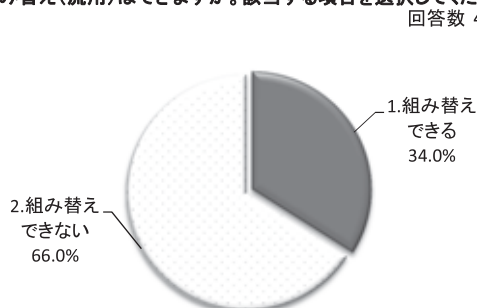
特色枠予算と比較すると、より多様な費目に配当しているが、備品購入費を配当している自治体が70%を超えていることは特徴的である。



### 3-5 「学校提案要求型予算制度」の予算額について、年度途中で費目間の組み替え(流用)はできますか。該当する項目を選択してください。

	度数	構成比(%)
1.組み替えできる	16	34.0
2.組み替えできない	31	66.0

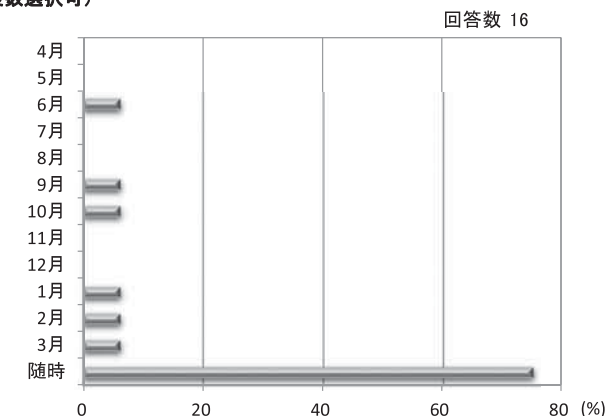
特色枠予算の「組み替えできる」が51.8%であるのに比較して、学校提案要求型予算制度の「組み替えできる」が34.0%と低いが、学校提案要求型予算制度においては学校の企画提案段階で執行目的が決まっているのが通常であり、必然的な結果と考えられる。



### 3-6 設問3-5で「1」を選択した場合、該当する月を選択してください。(複数選択可)

	度数	構成比(%)
4月	0	0.0
5月	0	0.0
6月	1	6.3
7月	0	0.0
8月	0	0.0
9月	1	6.3
10月	1	6.3
11月	0	0.0
12月	0	0.0
1月	1	6.3
2月	1	6.3
3月	1	6.3
随時	12	75.0

組み替えできるとした自治体は少数であるが、その内の多数は随時組み替えできるとの回答であった。特色枠予算と同様である。

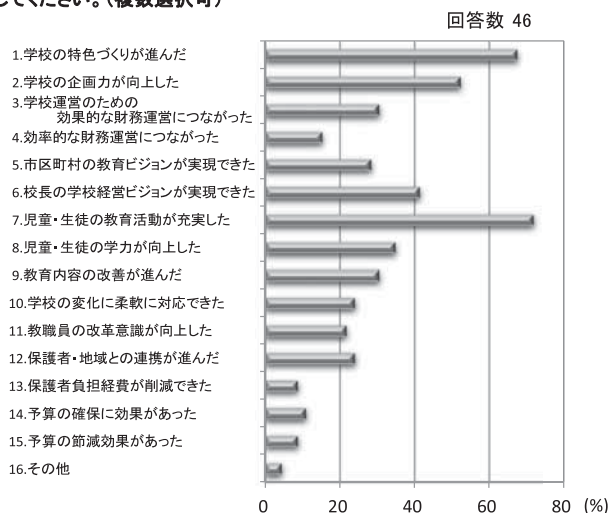


## 学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査【教育委員会調査】

### 3-7 「学校提案要求型予算制度」の効果について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

	度数	構成比(%)
1.学校の特色づくりが進んだ	31	67.4
2.学校の企画力が向上した	24	52.2
3.学校運営のための効果的な財務運営につながった	14	30.4
4.効率的な財務運営につながった	7	15.2
5.市区町村の教育ビジョンが実現できた	13	28.3
6.校長の学校経営ビジョンが実現できた	19	41.3
7.児童・生徒の教育活動が充実した	33	71.7
8.児童・生徒の学力が向上した	16	34.8
9.教育内容の改善が進んだ	14	30.4
10.学校の変化に柔軟に対応できた	11	23.9
11.教職員の改革意識が向上した	10	21.7
12.保護者・地域との連携が進んだ	11	23.9
13.保護者負担経費が削減できた	4	8.7
14.予算の確保に効果があった	5	10.9
15.予算の節減効果があった	4	8.7
16.その他	2	4.3

学校提案要求型予算制度においても、特色枠予算と同様その導入目的をほぼ実現しているとの評価であった。



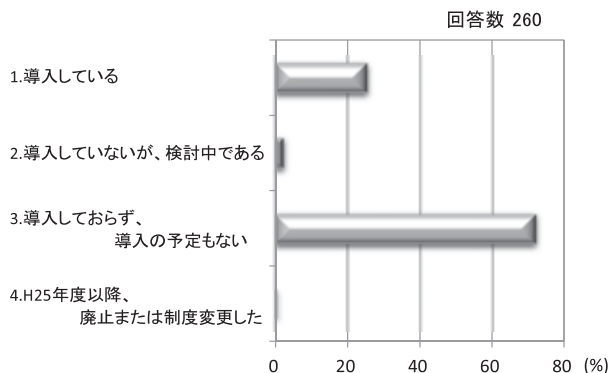
### 設問4 「総額裁量予算制度」について、お尋ねします。

#### 4-1 総枠予算として学校に配当され、学校独自に配当費目への予算額が決定できる「総額裁量予算制度」の導入状況について、該当する項目を選択してください。

	度数	構成比(%)
1.導入している	66	25.4
2.導入していないが、検討中である	6	2.3
3.導入しておらず、導入の予定もない	187	71.9
4.H25年度以降、廃止または制度変更した	1	0.4

総額裁量予算制度は学校裁量予算制度導入自治体のうち、25.4%が導入しており、提案要求型予算制度導入自治体より多い。

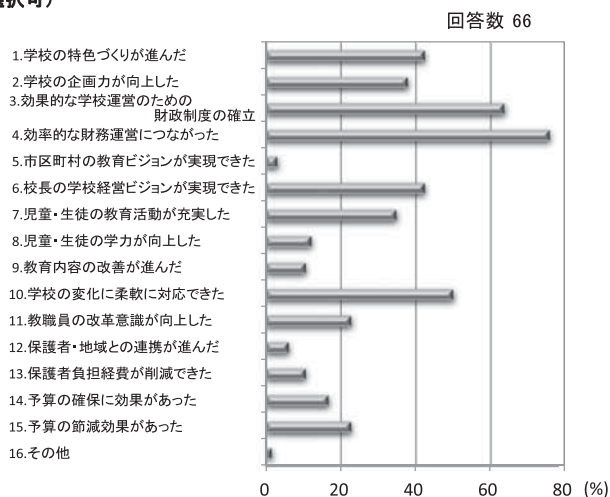
本調査結果や現地調査から、近年各自治体が、特色枠予算では学校からの要求・査定に基づき予算配当方式を取ったり、総額裁量制を学校裁量予算の一部に導入する等、複合型を含め新たな取り組みが展開されている。総額裁量予算制度も、他の制度との定義の再整理が必要といえる。



#### 4-2 「総額裁量予算制度」導入の目的について、お答えください。(複数選択可)

	度数	構成比(%)
1.学校の特色づくりの推進	28	42.4
2.学校の企画力の向上	25	37.9
3.効果的な学校運営のための財政制度の確立	42	63.6
4.効率的な財務運営の推進	50	75.8
5.市区町村の教育ビジョンの実現	2	3.0
6.校長の学校経営ビジョンの実現	28	42.4
7.児童・生徒の教育活動の充実	23	34.8
8.児童・生徒の学力向上	8	12.1
9.教育内容改善の推進	7	10.6
10.学校の変化への柔軟な対応	33	50.0
11.教職員の改革意識の向上	15	22.7
12.保護者・地域との連携の推進	4	6.1
13.保護者負担経費の削減	7	10.6
14.予算の確保	11	16.7
15.予算の節減	15	22.7
16.その他	1	1.5

総額裁量予算制度の導入目的は、他とはかなり異なり、効率的な学校運営の推進や効果的な学校運営のための財政制度の確立、学校の変化への柔軟な対応が主たる目的となっている。

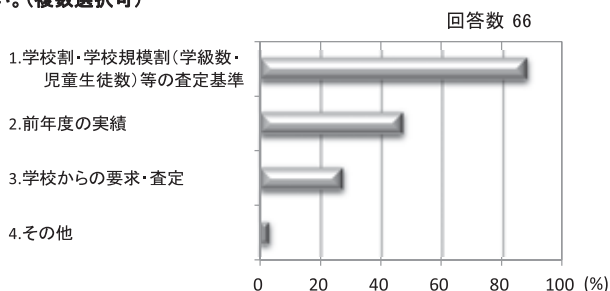


#### 4-3 学校配当総額の決定基準について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

	度数	構成比(%)
1.学校割・学校規模割(学級数・児童生徒数)等の査定基準	58	87.9
2.前年度の実績	31	47.0
3.学校からの要求・査定	18	27.3
4.その他	2	3.0

総額裁量予算制度における配当額決定基準は、学校割・学校規模割等の査定基準が87.9%と大部分を占めている。

学校からの要求・査定による配当では、要求段階で費目ごとの必要額が積算されていることが通常であるので、総額裁量予算制度における総額の決定基準として採用されないと推察できる。

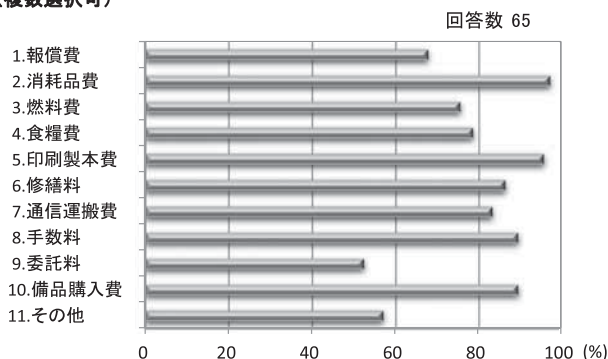


学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査【教育委員会調査】

4-4 学校で設定できる費目について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

	度数	構成比(%)
1.報償費	44	67.7
2.消耗品費	63	96.9
3.燃料費	49	75.4
4.食糧費	51	78.5
5.印刷製本費	62	95.4
6.修繕料	56	86.2
7.通信運搬費	54	83.1
8.手数料	58	89.2
9.委託料	34	52.3
10.備品購入費	58	89.2
11.その他	37	56.9

総額裁量予算制度でも、消耗品費等基本的な配当費目について学校で設定できない自治体があることから、学校配当予算の一部のみ総額裁量となっている自治体が含まれていると推察できる。

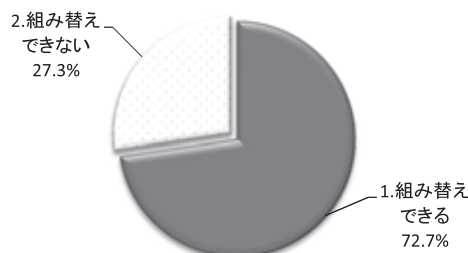


4-5 「総額裁量予算制度」の予算額について、年度途中で費目間の組み替え(流用)はできますか。該当する項目を選択してください。

回答数 66

	度数	構成比(%)
1.組み替えできる	48	72.7
2.組み替えできない	18	27.3

総額裁量予算制度においても、学校で設定した費目ごとの金額を年度の中で組み替え(流用)ができない自治体は27.3%ある。

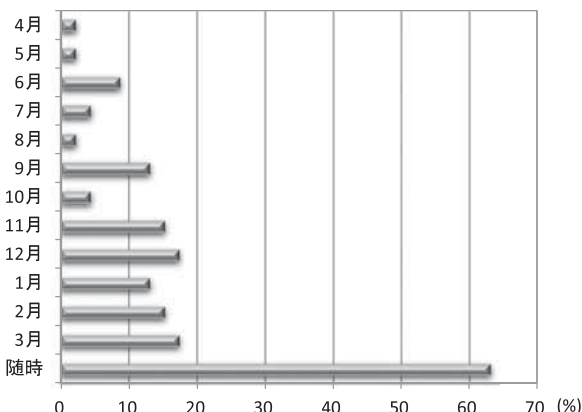


4-6 設問4-5で「1」を選択した場合、該当する月を選択してください。(複数選択可)

回答数 46

	度数	構成比(%)
4月	1	2.2
5月	1	2.2
6月	4	8.7
7月	2	4.3
8月	1	2.2
9月	6	13.0
10月	2	4.3
11月	7	15.2
12月	8	17.4
1月	6	13.0
2月	7	15.2
3月	8	17.4
随時	29	63.0

他の学校裁量予算制度と比較して、組み替えできる自治体の比率が最も多い。また、組み替えできる時期については「随時」が最も多く63.0%となっているが、他の裁量予算制度と比較すると時期が特定されている自治体も37.0%と多い。

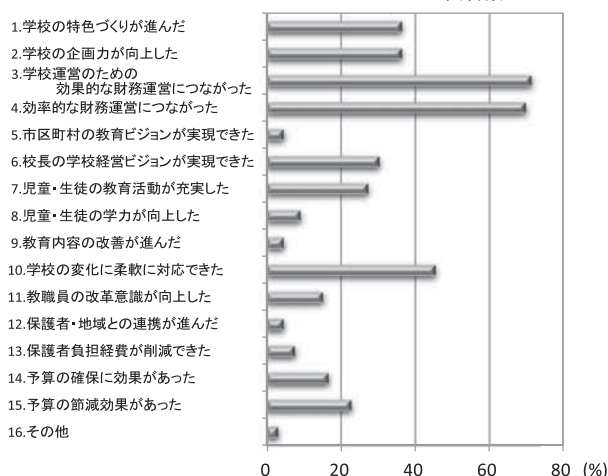


4-7 「総額裁量予算制度」の効果について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

回答数 66

	度数	構成比(%)
1.学校の特色づくりが進んだ	24	36.4
2.学校の企画力が向上した	24	36.4
3.学校運営のための効果的な財務運営につながった	47	71.2
4.効率的な財務運営につながった	46	69.7
5.市区町村の教育ビジョンが実現できた	3	4.5
6.校長の学校経営ビジョンが実現できた	20	30.3
7.児童・生徒の教育活動が充実した	18	27.3
8.児童・生徒の学力が向上した	6	9.1
9.教育内容の改善が進んだ	3	4.5
10.学校の変化に柔軟に対応できた	30	45.5
11.教職員の改革意識が向上した	10	15.2
12.保護者・地域との連携が進んだ	3	4.5
13.保護者負担経費が削減できた	5	7.6
14.予算の確保に効果があった	11	16.7
15.予算の節減効果があった	15	22.7
16.その他	2	3.0

総額裁量制度導入目的はほぼ実現しているとの評価であった。なお、学校運営のための効果的な財務運営、学校の特色づくりの推進等は目的とした自治体数より効果があったとしている自治体数のほうが多い。



## 学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査【教育委員会調査】

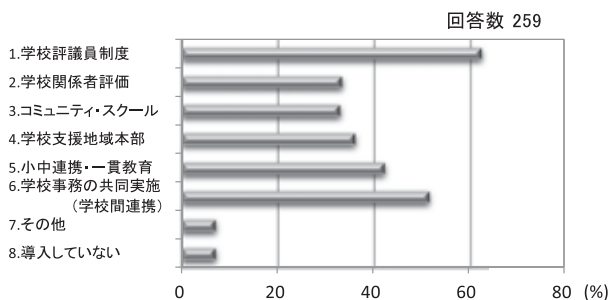
### 設問5 学校の地域連携における予算についてお尋ねします。

#### 5-1 貴教育委員会管轄下で導入している地域連携に関する教育施策について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

※一部導入も含む

	度数	構成比(%)
1.学校評議員制度	161	62.2
2.学校関係者評価	86	33.2
3.コミュニティ・スクール	85	32.8
4.学校支援地域本部	93	35.9
5.小中連携・一貫教育	109	42.1
6.学校事務の共同実施(学校間連携)	133	51.4
7.その他	18	6.9
8.導入していない	18	6.9

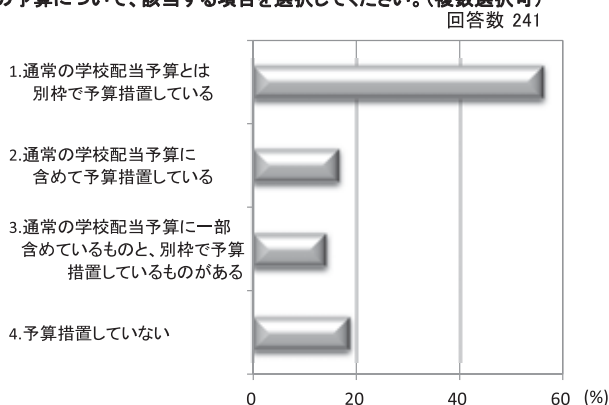
地域連携に関する教育施策について、導入していない自治体は6.9%であり、ほとんどの自治体が市町村独自の施策等を含め複数の施策を導入している。



#### 5-2 貴教育委員会管轄下で導入している地域連携に関する教育施策への予算について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

	度数	構成比(%)
1.通常の学校配当予算とは別枠で予算措置している	135	56.0
2.通常の学校配当予算に含めて予算措置している	40	16.6
3.通常の学校配当予算に一部含めているものと、別枠で予算措置しているものがある	34	14.1
4.予算措置していない	45	18.7

予算措置をしていない自治体は18.7%で、多くの自治体は予算措置をしている。



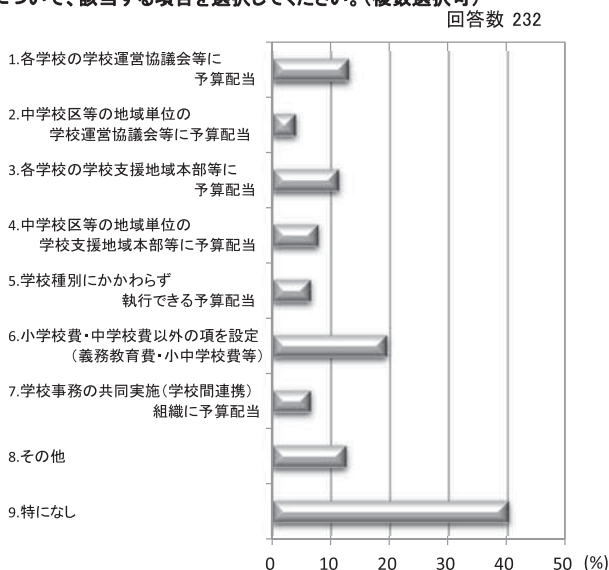
#### 5-3 地域連携に関する教育施策の実現のために予算で工夫している点について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

	度数	構成比(%)
1.各学校の学校運営協議会等に予算配当	30	12.9
2.中学校区等の地域単位の学校運営協議会等に予算配当	9	3.9
3.各学校の学校支援地域本部等に予算配当	26	11.2
4.中学校区等の地域単位の学校支援地域本部等に予算配	18	7.8
5.学校種別にかかわらず執行できる予算配	15	6.5
6.小学校費・中学校費以外の項を設定(義務教育費・小中学校費等)	45	19.4
7.学校事務の共同実施(学校間連携)組織に予算配当	15	6.5
8.その他	29	12.5
9.特になし	93	40.1

59.9%は地域連携に関する教育施策の実現のために予算上の工夫しており、特になしは40.1%である。

その中でも、学校種等に関わらず執行できることを目的とした工夫は合わせて25.9%あり、小中学校連携の下で地域連携を推進している状況が多いことが推察できる。

予算の受け皿に関しては、学校運営協議会、学校地域支援本部、共同実施組織等とそれぞれに分散している。



#### 5-5 地域とともにある学校づくりや学校マネジメント力を強化する予算制度確立を目指すために必要な改善策について、お答えください。

回答数 59

##### 【予算確保】(関連回答33件より抜粋)

- ・学校マネジメント力を強化するには、学校の裁量で使える予算が必要と思われるが、現状ではその予算が不足している。
- ・財源の確保が厳しい中、市の総合計画等や社会の動向を鑑みながら、的確な予算確保を実現させる。
- ・学校が主体性をもって特色ある学校づくりをすすめることを可能とする、学校裁量の予算を確保すること。

##### 【予算編成】(関連回答6件より抜粋)

- ・学校マネジメント力を強化し、総額裁量制のメリットを生かすためには、学校の教育活動を事業として整理した上で、予算に反映させる、事業型
- ・学校の裁量で活用が可能な枠組みの拡大。
- ・予算が増額すれば、イコール特色ある学校経営が実現する訳でないため、企画立案をプレゼンなどにより、審査することが課題と考える。

##### 【検証】(関連回答6件より抜粋)

- ・「学校運営」から「学校経営」への時代と言われている。保護者や地域住民等との連携による地域とともにある学校づくりに向けて、目標を設定し、効率的で効果的な取組みができるような対策が必要ではないかと考える。

##### 【意識・力量(学校経営)】(関連回答12件より抜粋)

- ・管理職や学校経営・教育活動の中核を担う教員が異動しても、支障なく、適切な学校経営が行われることが必要である、そのために、各学校の地域性や特色を活かしながらも、学校経営のモデルとなるもの整備することが求められている。



学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査【学校調査】

設 問	選 択 肢		度数	構成比(%)
			531	100.0
<b>設問1 学校配当予算についてお尋ねします。</b>				
1-1 貴校の概要についてお尋ねします。(平成25年5月1日現在)	①校種	1.小学校	269	50.7
		2.中学校	262	49.3
	②学級数	1~2学級	3	0.6
		3~5学級	42	7.9
		6~11学級	172	32.4
		12~17学級	162	30.5
		18~26学級	119	22.4
		27学級以上	33	6.2
		その内特別支援学級数	0学級	65
	1~2学級		327	61.6
	3~5学級		132	24.9
	6学級以上		7	1.3
	③児童・生徒数	50人未満	25	4.7
		50~99人	37	7.0
		100~199人	86	16.3
		200~299人	77	14.6
		300~499人	145	27.5
500~699人		95	18.0	
700人以上		62	11.8	
その内特別支援学級在籍児童・生徒数		0人	68	12.8
		1~5人	191	36.0
		6~10人	150	28.2
	11~20人	102	19.2	
	21人以上	20	3.8	
1-2 平成25年度学校配当予算(学校に配当されている補助金・交付金も含む。光熱水費を除く)の決算総額(千円未満切り捨て)について、お答えください。	300万円未満	67	12.8	
	300~700万円	239	45.7	
	700~1,100万円	93	17.8	
	1,100~1,500万円	49	9.4	
	1,500万円以上	75	14.3	
1-3 平成25年度当初の学校配当予算(学校に配当されている補助金・交付金も含む。光熱水費を除く)が不足した場合の主な対処方法について、該当する項目を選択してください。	1.不足しなかった	293	55.4	
	2.予算の追加配当を受けた	126	23.8	
	3.執行を次年度に見送った	74	14.0	
	4.その他	36	6.8	
<b>設問2 学校裁量予算制度についてお尋ねします。</b>				
2-1 経常経費とは別枠で学校の特色づくりなどを目的とした「特色枠予算」の導入状況について、該当する項目を選択してください。	1.導入されている	250	47.5	
	2.平成24年度以前から、導入されていない	266	50.6	
	3.平成25年度以降、導入されなくなった	10	1.9	
2-2 「特色枠予算」の貴校の平成25年度決算額(千円未満切り捨て)について、お答えください。	10万円未満	43	17.7	
	10万円以上~25万円未満	75	30.9	
	25万円以上~50万円未満	68	28.0	
	50万円以上~75万円未満	29	11.9	
	75万円以上~100万円未満	10	4.1	
	100万円以上	18	7.4	
2-3 「特色枠予算」が導入されなくなったことにより生じた課題について、お答えください。(設問2-1で「3」選択者のみ記述回答)				
2-4 経常経費と別枠で学校の企画提案・予算要求が査定され、学校へ予算配当される「学校提案要求型予算制度」の導入状況について、該当する項目を選択してください。	1.導入されている	99	19.3	
	2.平成24年度以前から、導入されていない	411	80.3	
	3.平成25年度以降、導入されなくなった	2	0.4	
2-5 「学校提案要求型予算制度」の貴校の平成25年度決算額(千円未満切り捨て)について、お答えください。	10万円未満	14	14.9	
	10万円以上~25万円未満	21	22.3	
	25万円以上~50万円未満	18	19.1	
	50万円以上~75万円未満	12	12.8	
	75万円以上~100万円未満	2	2.1	
2-6 「学校提案要求型予算制度」が導入されなくなったことにより生じた課題について、お答えください。(設問2-4で「3」選択者のみ記述回答)				
2-7 総枠予算として学校に配当され、学校で自由に配当費目への予算額が決定できる「総額裁量予算制度」の導入状況について、該当する項目を選択してください。	1.導入されている	164	31.7	
	2.平成24年度以前から、導入されていない	352	68.0	
	3.平成25年度以降、導入されなくなった	2	0.4	
2-8 設問1-2でお答えになられた決算総額のうち、総額裁量予算として計上された金額(千円未満切り捨て)について、お答えください。	300万円未満	46	29.5	
	300~700万円	69	44.2	
	700~1,100万円	29	18.6	
	1,100~1,500万円	8	5.1	
	1,500万円以上	4	2.6	
2-9 「総額裁量予算制度」が導入されなくなったことにより生じた課題について、お答えください。(設問2-7で「3」選択者のみ記述回答)				

学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査【学校調査】

設 問	選 択 肢	度数	構成比(%)	
		531	100.0	
<b>設問3 教育委員会等への予算要求書、予算執行計画等の作成を行う校内組織についてお尋ねします。</b>				
3-1 貴校における予算委員会の設置について、該当する項目を選択してください。	1.設置している 2.設置していない	219 311	41.3 58.7	
3-2 予算委員会の構成メンバーについて、該当する項目を選択してください。(複数選択可)	1.校長 2.教頭・副校長 3.主幹教諭・教務主任 4.学年主任 5.教科・領域主任 6.研修主任 7.事務職員 8.保護者や学校評議員など学校職員以外の者 9.その他	211 216 154 88 60 28 212 1 37	96.8 99.1 70.6 40.4 27.5 12.8 97.2 0.5 17.0	
3-3 予算委員会で協議する事項について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)	1.予算要求に関すること 2.予算執行に関すること 3.保護者負担経費に関すること 4.その他	180 185 104 8	83.7 86.0 48.4 3.7	
3-4 設問3-1で、「2」を選択された方のみお答えください。学校予算に関する協議の場について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)	1.職員会議 2.企画委員会・運営委員会等の校内組織 3.学校評議員会 4.学校運営協議会 5.個別の協議やヒアリング 6.その他	176 145 2 6 199 27	57.7 47.5 0.7 2.0 65.2 8.9	
3-5 予算要求書作成において、校内での協議の際に、学校経営ビジョンや教育課程・年間指導計画の他に重要視している項目について選択してください。(複数選択可)	1.教職員からの提案・要望等 2.児童・生徒からの提案・要望等 3.保護者からの提案・要望等 4.地域からの提案・要望等 5.学校評議員(会)の提案・要望等 6.学校関係者評価委員(会)の提案・要望等 7.学校運営協議会の提案・要望等 8.学校支援地域本部等ボランティアの提案・要望等 9.その他	501 111 142 65 68 29 34 18 13	98.0 21.7 27.8 12.7 13.3 5.7 6.7 3.5 2.5	
3-6 予算要求書、及び予算執行計画の作成を主に担っている職員について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)	予算要求書	1.校長 2.教頭・副校長 3.事務職員 4.主幹教諭・教務主任 5.学年主任 6.教科・領域主任 7.研修主任 8.その他	197 266 469 35 20 61 16 19	39.7 53.6 94.6 7.1 4.0 12.3 3.2 3.8
	予算執行計画	1.校長 2.教頭・副校長 3.事務職員 4.主幹教諭・教務主任 5.学年主任 6.教科・領域主任 7.研修主任 8.その他	148 230 502 31 19 52 13 17	28.6 44.5 97.1 6.0 3.7 10.1 2.5 3.3
3-7 予算要求書、及び予算執行計画の作成に参加しているメンバーについて、該当する項目を選択してください。(複数選択可)	予算要求書	1.校長 2.教頭・副校長 3.事務職員 4.主幹教諭・教務主任 5.学年主任 6.教科・領域主任 7.研修主任 8.保護者や学校評議員など学校職員以外の者 9.その他	420 437 477 155 84 140 44 5 26	84.7 88.1 96.2 31.3 16.9 28.2 8.9 1.0 5.2
	予算執行計画	1.校長 2.教頭・副校長 3.事務職員 4.主幹教諭・教務主任 5.学年主任 6.教科・領域主任 7.研修主任 8.保護者や学校評議員など学校職員以外の者 9.その他	370 407 498 134 74 115 33 2 26	72.5 79.8 97.6 26.3 14.5 22.5 6.5 0.4 5.1
3-8 設問3-7において、学校職員以外のメンバー(組織)が関わっている場合、どの予算に対し、どのメンバー(組織)が関わっているのか、予算名・費目、組織名・役職名についてお答えください。(記述回答)※複数該当する場合は、それぞれについてお答えください。				

学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査【学校調査】

設 問	選 択 肢	度数	構成比(%)
		531	100.0
<b>設問4 学校予算に関する情報発信及び学校評価について、お尋ねします。</b>			
4-1 学校予算に関する情報の発信対象について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)	1.保護者	74	14.1
	2.地域	23	4.4
	3.学校評議員	55	10.5
	4.学校関係者評価委員	21	4.0
	5.学校運営協議会委員	19	3.6
	6.学校支援地域本部等ボランティア	1	0.2
	7.その他	11	2.1
	8.発信していない	406	77.5
4-2 学校予算に関する情報の発信方法について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)	1.学校通信等の文書	73	62.9
	2.学校のウェブページ	9	7.8
	3.その他	50	43.1
4-3 学校評価において学校予算編成・執行、決算等に関することが評価項目に含まれていますか。該当する項目を選択してください。	1.含まれている	108	20.8
	2.含まれていない	412	79.2
<b>設問5 学校裁量予算制度の効果についてお尋ねします。 ※平成25年度以降導入されていない場合は、平成24年度に導入されていた時点においてわかる範囲でお答えください。</b>			
5-1 貴校に導入されている(いた)学校裁量予算制度を総合的に捉え、学校運営・教育への効課について、該当する項目を選択してください。	1.とても効果があった	134	40.0
	2.やや効果があった	141	42.1
	3.あまり効果がなかった	23	6.9
	4.全く効果がなかった	2	0.6
	5.その他	35	10.4
5-2 設問5-1で、「1・2」を選択または「5」において肯定的な回答をされた方のみお答えください。	1.学校の特色づくり	160	56.9
	2.学校の企画力向上	92	32.7
	3.学校運営のための効果的な財務運営	160	56.9
	4.効率的な財務運営	128	45.6
	5.市区町村の教育ビジョンが実現	35	12.5
	6.校長の学校経営ビジョンが実現	108	38.4
	7.児童・生徒の教育活動が充実	179	63.7
	8.児童・生徒の学力が向上	42	14.9
	9.教育内容の改善	62	22.1
	10.学校の変化に柔軟に対応	82	29.2
	11.教職員の改革意識が向上	42	14.9
	12.保護者・地域との連携	53	18.9
	13.保護者負担経費が削減	72	25.6
	14.予算の確保に効果	65	23.1
	15.予算の節減効果	52	18.5
	16.その他	7	2.5
5-3 貴校に導入されている(いた)学校裁量予算制度の効果(学校運営面・教育活動面)について、具体的な内容をお答えください。(記述回答)			
5-4 設問5-1で、「3・4」を選択または「5」において否定的な回答をされた方のみお答えください。	1.学校裁量予算制度について教育委員会の説明が不足	4	16.0
	2.教育委員会担当者の専門性あるサポートが不足	2	8.0
	3.学校間の情報交流がない	3	12.0
	4.学校・保護者・地域等の情報交流がない	2	8.0
	5.教職員の改革意識が低い	7	28.0
	6.学校が提案した予算案が正当に評価されない	2	8.0
	7.予算の費目が限定されている	14	56.0
	8.手続きが煩雑である	2	8.0
	9.その他	6	24.0
	10.わからない	2	8.0
5-5 貴校に導入されている(いた)学校裁量予算制度の課題(学校運営面・教育活動面)について、具体的な内容をお答えください。(記述回答)			
<b>設問6 学校の地域連携における予算についてお尋ねします。</b>			
6-1 貴校に導入されている地域連携に関する教育施策について、該当している項目を選択してください。(複数選択可)	1.学校評議員制度	316	60.8
	2.学校関係者評価制度	175	33.7
	3.コミュニティ・スクール	111	21.3
	4.学校支援地域本部	124	23.8
	5.小中連携・一貫教育	218	41.9
	6.学校事務の共同実施(学校間連携)	295	56.7
	7.その他	28	5.4
	8.導入されていない	34	6.5
6-2 貴校に導入されている地域連携に関する教育施策への予算について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)	1.通常の学校配当予算とは別枠で予算措置がある	159	33.5
	2.通常の学校配当予算に含めて予算措置されている	70	14.7
	3.通常の学校配当予算に一部含まれるものと、別枠で予算措置されているものがある	38	8.0
	4.予算措置されていない	220	46.3
6-3 地域とともにある学校づくりや学校マネジメント力を強化する学校予算制度確立を目指すために必要な改善策について、お答えください。(記述回答)			

## 学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査【学校調査】

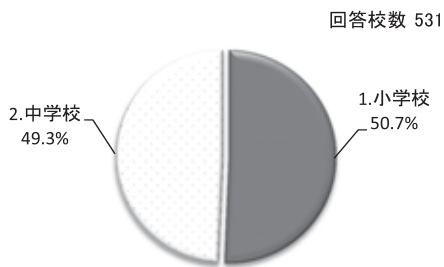
### 設問1 学校配当予算についてお尋ねします。

#### 1-1 貴校の概要についてお尋ねします。(平成25年5月1日現在)

①校種	度数	構成比(%)
1.小学校	269	50.7
2.中学校	262	49.3

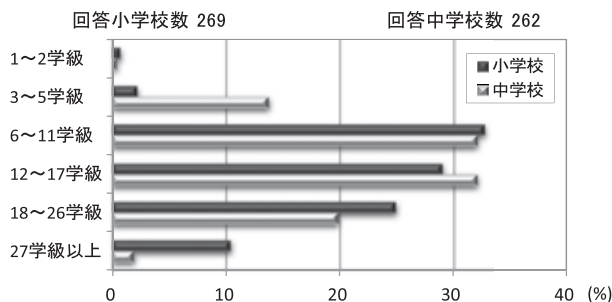
各自治体に小学校、中学校各1校のアンケートをお願いしたが、小学校が50.7%、中学校が49.3%でほぼ半数ずつの回答が得られた。

また、以下、特別支援学級在籍児童生徒数までの調査項目の回答結果から、学校規模等は小学校も中学校も偏在しておらず、適切な調査対象校となったと言える。



②学級数	小度数	小構成比(%)	中度数	中構成比(%)
1~2学級	2	0.7	1	0.4
3~5学級	6	2.2	36	13.7
6~11学級	88	32.7	84	32.1
12~17学級	78	29.0	84	32.1
18~26学級	67	24.9	52	19.8
27学級以上	28	10.4	5	1.9

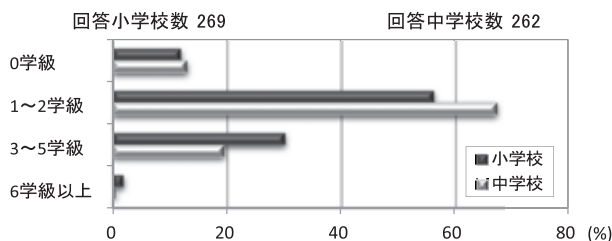
27学級以上の大規模校は小学校が多く、5学級以下の小規模校は中学校が多いが、小学校も中学校も大多数が6学級から26学級に分布している。



#### その内特別支援学級数

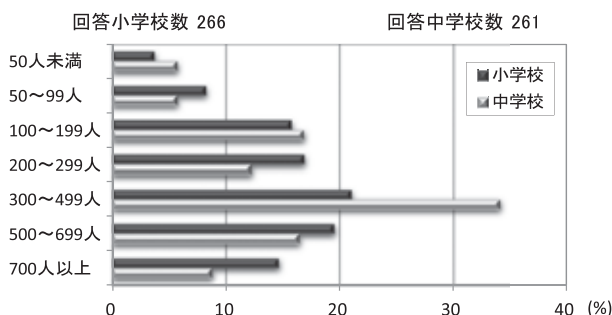
②学級数	小度数	小構成比(%)	中度数	中構成比(%)
0学級	32	11.9	34	13.0
1~2学級	151	56.1	176	67.2
3~5学級	81	30.1	51	19.5
6学級以上	5	1.9	1	0.4

特別支援学級数については、小学校も中学校も1~2学級が半数以上で、3~5学級を合わせると小学校も中学校も85%強となり、分布の仕方が似ている。



③児童・生徒数	小度数	小構成比(%)	中度数	中構成比(%)
50人未満	10	3.8	15	5.7
50~99人	22	8.3	15	5.7
100~199人	42	15.8	44	16.9
200~299人	45	16.9	32	12.3
300~499人	56	21.1	89	34.1
500~699人	52	19.5	43	16.5
700人以上	39	14.7	23	8.8

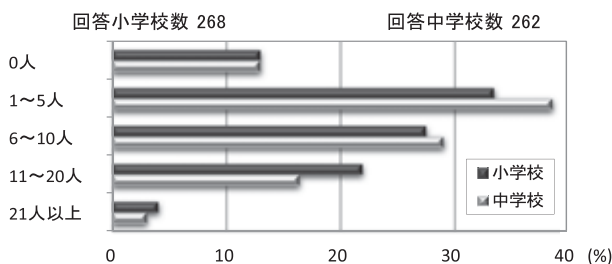
中学校において300~499人の学校数が多いことを除けば、小学校も中学校も分布の仕方は似ている。



#### (その内特別支援学級在籍児童・生徒数)

③児童・生徒数	小度数	小構成比(%)	中度数	中構成比(%)
0人	35	13.0	34	13.0
1~5人	90	33.5	101	38.5
6~10人	74	27.5	76	29.0
11~20人	59	21.9	43	16.4
21人以上	11	4.1	8	3.1

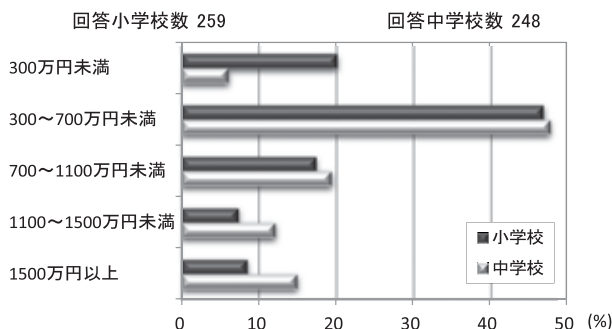
児童生徒数も基本的に学級数の分布と同様になり、1~5人が30%を超えて最も多く、次いで6~11人が30%弱となっている。



#### 1-2 平成25年度学校配当予算(学校に配当されている補助金・交付金も含む。光熱水費を除く)の決算総額(千円未満切り捨て)について、お答えください。

金額	小度数	小構成比(%)	中度数	中構成比(%)
300万円未満	52	20.1	15	6.0
300~700万円未満	121	46.7	118	47.6
700~1100万円未満	45	17.4	48	19.4
1100~1500万円未満	19	7.3	30	12.1
1500万円以上	22	8.5	37	14.9

決算総額300万円未満のみ小学校の比率が高くなっているが、それ以外の金額ではいずれも中学校の比率が高い。また、金額が高くなるにつれて中学校の比率がより高くなる傾向にある。



## 学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査【学校調査】

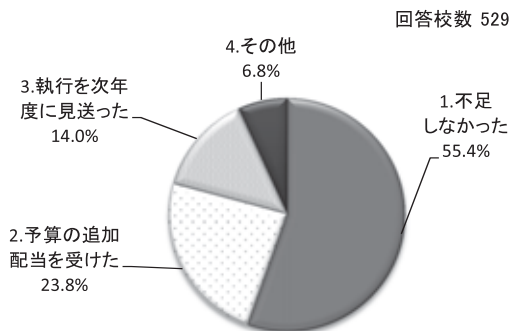
1-3 平成25年度当初の学校配当予算(学校に配当されている補助金・交付金も含む。光熱水費を除く)が不足した場合の主な対処方法について、該当する項目を選択してください。

	度数	構成比(%)
1.不足しなかった	293	55.4
2.予算の追加配当を受けた	126	23.8
3.執行を次年度に見送った	74	14.0
4.その他	36	6.8

不足しなかったとの回答が55.4%で半数を超えていた。なお、予算の追加配当を受けたを加えると79.2%となり、最終的に配当予算で賚れた学校が多数という結果になった。

平成18年度の全国の小中学校を対象にした調査では、不足しなかったが30.9%で予算の追加配当を依頼したを合わせて66.4%であった。

なお、今回の調査においても、平成18年度の調査においても配当予算の多寡と不足したかどうかとの有意な関係は明確ではなかった。

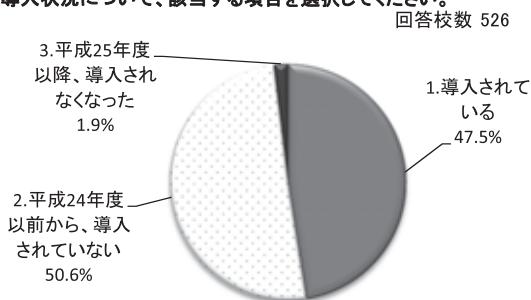


### 設問2 学校裁量予算制度についてお尋ねします。

2-1 経常経費とは別枠で学校の特色づくりなどを目的とした「特色枠予算」の導入状況について、該当する項目を選択してください。

	度数	構成比(%)
1.導入されている	250	47.5
2.平成24年度以前から、導入されていない	266	50.6
3.平成25年度以降、導入されなくなった	10	1.9

特色枠予算については、ほぼ半数の47.5%の学校が導入されていると回答している。教育委員会調査では、導入しているとしたのが55.0%であり、7.5%多いが、導入している自治体においても全校が対象となっていない場合もあり、特色枠予算の名称で提案要求に基づく配当になっているなど、分類が難しいものもある。

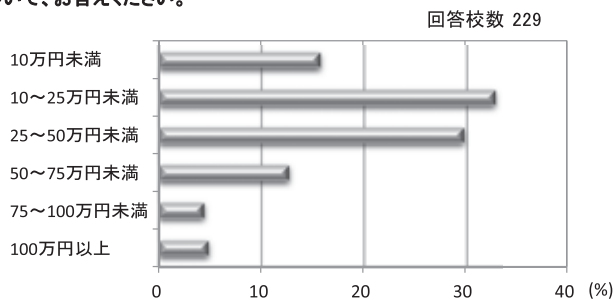


2-2 「特色枠予算」の貴校の平成25年度決算額(千円未満切り捨て)について、お答えください。

	度数	構成比(%)
10万円未満	36	15.7
10~25万円未満	75	32.8
25~50万円未満	68	29.7
50~75万円未満	29	12.7
75~100万円未満	10	4.4
100万円以上	11	4.8

決算額を25万円ごとに区分すると、25万円未満が48.5%で最も多く、金額区分が大きくなるに従い減少していく。なお、全体の15.7%が10万円未満である。

また、100万円以上は500万円を超える金額まで分散している。

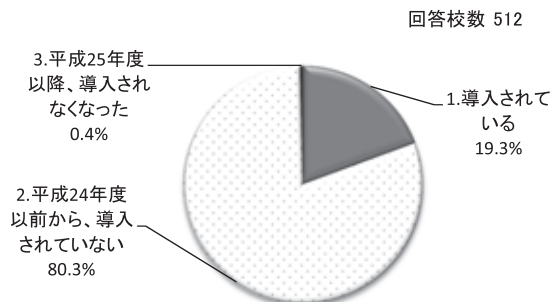


2-4 経常経費とは別枠で学校の企画提案・予算要求が査定され、学校へ予算配当される「学校提案要求型予算制度」の導入状況について、該当する項目を選択してください。

	度数	構成比(%)
1.導入されている	99	19.3
2.平成24年度以前から、導入されていない	411	80.3
3.平成25年度以降、導入されなくなった	2	0.4

導入されているとした学校は19.3%であったが、導入していると回答した自治体は18.5%で、学校の回答が上回っている。

学校提案要求型予算の決算額が100万円以上の学校の中には、経常経費を含む配当予算総額と一致しているものがあり、配当予算全てが、要求に基づく配当方式となっている自治体が含まれていると推察できる。

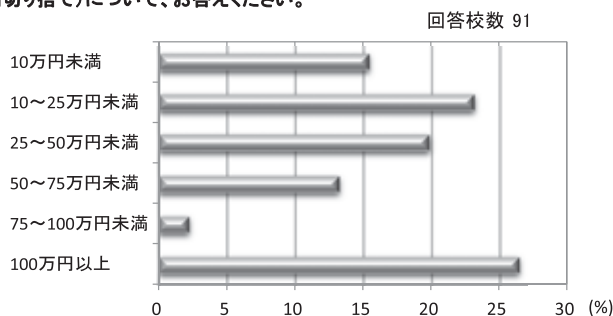


2-5 「学校提案要求型予算制度」の貴校の平成25年度決算額(千円未満切り捨て)について、お答えください。

	度数	構成比(%)
10万円未満	14	15.4
10~25万円未満	21	23.1
25~50万円未満	18	19.8
50~75万円未満	12	13.2
75~100万円未満	2	2.2
100万円以上	24	26.4

特色枠予算と同様、25万円未満が38.5%と最も多く、金額が大きくなるに従い減少していく。なお、全体の17.3%が10万円未満である。

また、100万円以上は1,000万円を超える金額まで分散しており、経常経費を含む決算総額とほぼ一致しているものも10校程度あった。

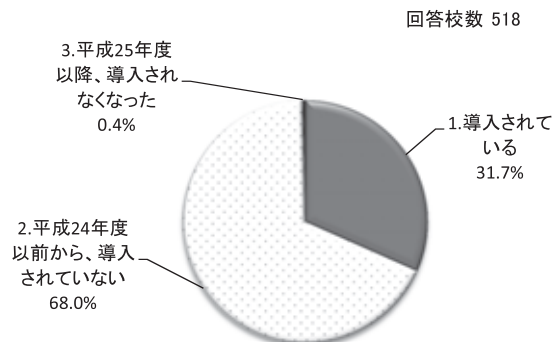


## 学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査【学校調査】

2-7 総枠予算として学校に配当され、学校で自由に配当費目への予算額が決定できる「総額裁量予算制度」の導入状況について、該当する項目を選択してください。

	度数	構成比(%)
1.導入されている	164	31.7
2.平成24年度以前から、導入されていない	352	68.0
3.平成25年度以降、導入されなくなった	2	0.4

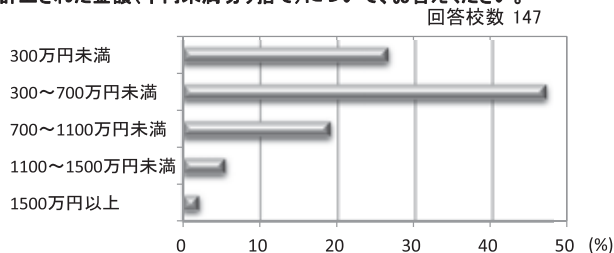
導入されているとした学校は31.7%であったが、導入していると回答した自治体は25.4%で、学校の回答が6.3%上回っているが、総額裁量予算制度が導入されているとした回答に、経常経費を含む決算総額の一部が総額裁量予算制度になっている学校が含まれている。



2-8 設問1-2でお答えになられた決算総額のうち、総額裁量予算として計上された金額(千円未満切り捨て)について、お答えください。

	度数	構成比(%)
300万円未満	39	26.5
300～700万円未満	69	46.9
700～1100万円未満	28	19.0
1100～1500万円未満	8	5.4
1500万円以上	3	2.0

大多数が経常経費を含む決算総額と一致しているが、総額裁量予算決算額が100万円未満の中に、経常経費を含む決算総額の一部としかっていないものが20校程度含まれている。

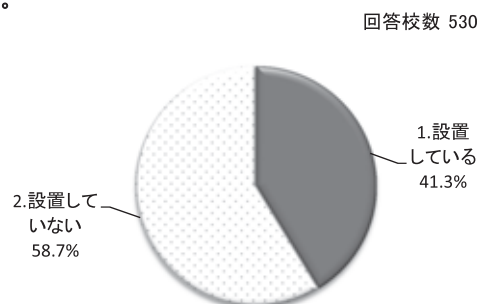


設問3 教育委員会等への予算要求書、予算執行計画等の作成を行う校内組織についてお尋ねします。

3-1 貴校における予算委員会の設置について、該当する項目を選択してください。

	度数	構成比(%)
1.設置している	219	41.3
2.設置していない	311	58.7

予算委員会を設置している学校は、41.3%で半数に満たない。



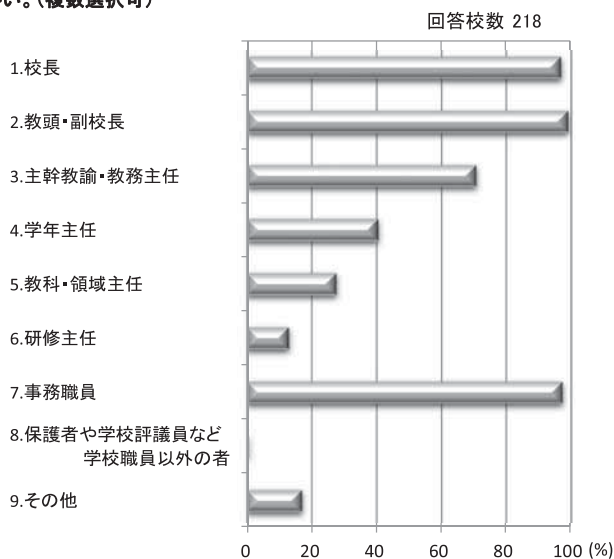
3-2 予算委員会の構成メンバーについて、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

	度数	構成比(%)
1.校長	211	96.8
2.教頭・副校長	216	99.1
3.主幹教諭・教務主任	154	70.6
4.学年主任	88	40.4
5.教科・領域主任	60	27.5
6.研修主任	28	12.8
7.事務職員	212	97.2
8.保護者や学校評議員など 学校職員以外の者	1	0.5
9.その他	37	17.0

予算委員会の構成メンバーには、ほとんどの学校において校長、教頭・副校長、事務職員が含まれているが、いずれも100%ではない。

また、予算執行計画に深くかわるとされる教科・領域主任が構成員になっている学校は、30%に満たない。

なお、保護者や学校評議員など学校職員以外の者が構成員になっている学校もある。

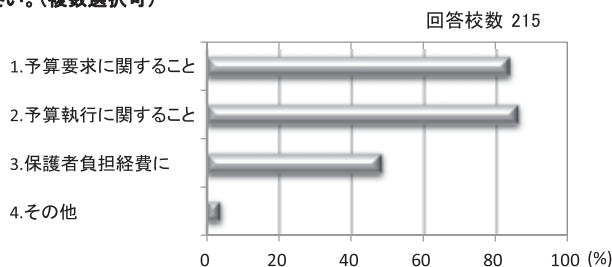


## 学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査【学校調査】

### 3-3 予算委員会で協議する事項について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

	度数	構成比(%)
1.予算要求に関すること	180	83.7
2.予算執行に関すること	185	86.0
3.保護者負担経費に関すること	104	48.4
4.その他	8	3.7

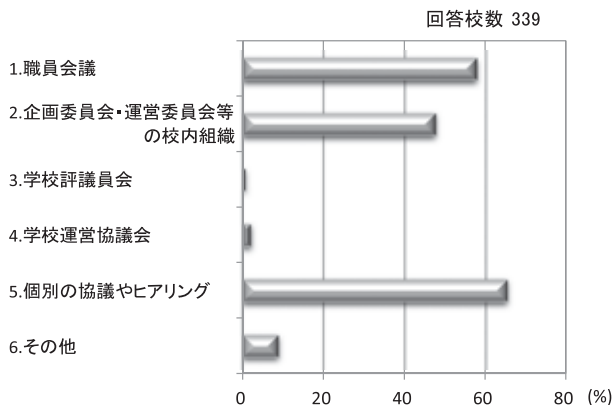
予算要求と予算執行に関することは、80%以上の学校で協議しており、両方とも協議しているのは70%弱である。また、保護者負担経費についても半数近くの学校で協議しており、これらの全てについて協議しているのは39.1%であった。



### 3-4 設問3-1で、「2」を選択された方のみお答えください。学校予算に関する協議の場について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

	度数	構成比(%)
1.職員会議	176	57.7
2.企画委員会・運営委員会等の校内組織	145	47.5
3.学校評議員会	2	0.7
4.学校運営協議会	6	2.0
5.個別の協議やヒアリング	199	65.2
6.その他	27	8.9

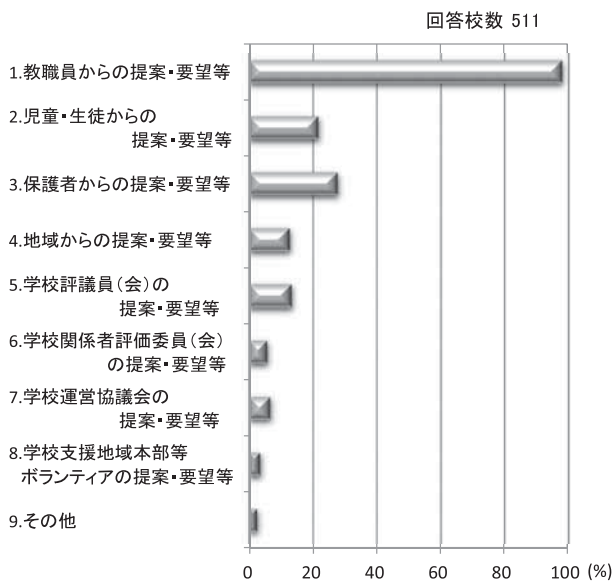
予算委員会を設置していない学校での予算に関する協議の場を聞いたものであるが、職員会議又は企画委員会・運営委員会等の校内組織で協議しているのは合わせて73.6%で、個別の協議やヒアリングのみにより行っているのは19.6%であった。



### 3-5 予算要求書作成において、校内での協議の際に、学校経営ビジョンや教育課程・年間指導計画の他に重要視している項目について選択してください。(複数選択可)

	度数	構成比(%)
1.教職員からの提案・要望等	501	98.0
2.児童・生徒からの提案・要望等	111	21.7
3.保護者からの提案・要望等	142	27.8
4.地域からの提案・要望等	65	12.7
5.学校評議員(会)の提案・要望等	68	13.3
6.学校関係者評価委員(会)の提案・要望等	29	5.7
7.学校運営協議会の提案・要望等	34	6.7
8.学校支援地域本部等ボランティアの提案・要望等	18	3.5
9.その他	13	2.5

予算要求書作成において、ほとんど学校で重視しているのは教職員からの提案・要望等であった。  
なお、児童・生徒からの提案・要望等や保護者からの提案・要望等を重視するとした学校もそれぞれ20%を超えていた。

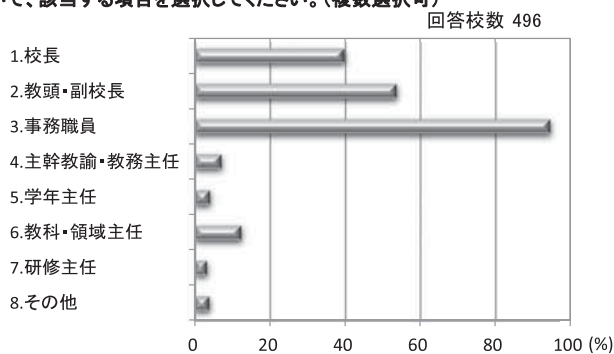


## 学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査【学校調査】

### 3-6 予算要求書、及び予算執行計画の作成を主に担っている職員について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

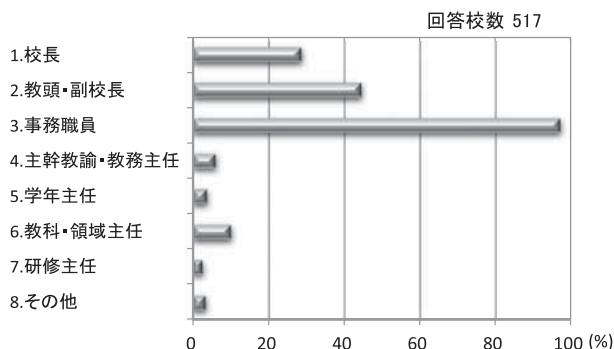
予算要求書	度数	構成比(%)
1.校長	197	39.7
2.教頭・副校長	266	53.6
3.事務職員	469	94.6
4.主幹教諭・教務主任	35	7.1
5.学年主任	20	4.0
6.教科・領域主任	61	12.3
7.研修主任	16	3.2
8.その他	19	3.8

予算要求書の作成は94.6%の学校で事務職員が主に担っている職員となっている。なお、事務職員、教頭・副校長、校長が共に主に担っているとした学校は31.9%であった。



予算執行計画	度数	構成比(%)
1.校長	148	28.6
2.教頭・副校長	230	44.5
3.事務職員	502	97.1
4.主幹教諭・教務主任	31	6.0
5.学年主任	19	3.7
6.教科・領域主任	52	10.1
7.研修主任	13	2.5
8.その他	17	3.3

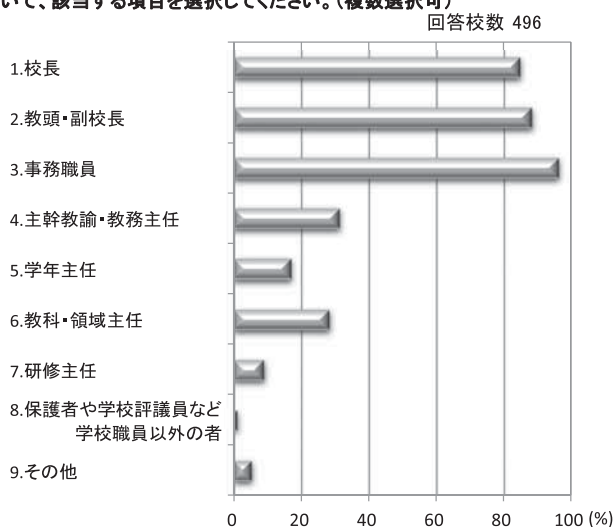
予算執行計画書の作成は97.1%の学校で事務職員が主に担っている職員となっている。なお、事務職員、教頭・副校長、校長が共に主に担っているとした学校は23.4%であった。



### 3-7 予算要求書、及び予算執行計画の作成に参加しているメンバーについて、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

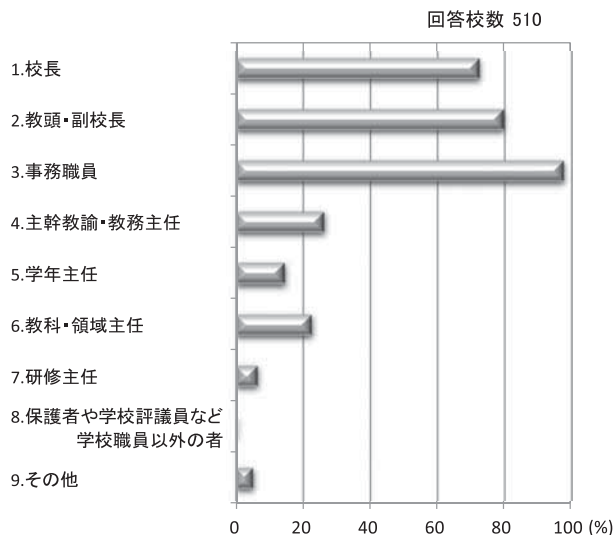
予算要求書	度数	構成比(%)
1.校長	420	84.7
2.教頭・副校長	437	88.1
3.事務職員	477	96.2
4.主幹教諭・教務主任	155	31.3
5.学年主任	84	16.9
6.教科・領域主任	140	28.2
7.研修主任	44	8.9
8.保護者や学校評議員など 学校職員以外の者	5	1.0
9.その他	26	5.2

事務職員、教頭・副校長、校長が予算要求書の作成に参加しているケースがほとんどである。



予算執行計画	度数	構成比(%)
1.校長	370	72.5
2.教頭・副校長	407	79.8
3.事務職員	498	97.6
4.主幹教諭・教務主任	134	26.3
5.学年主任	74	14.5
6.教科・領域主任	115	22.5
7.研修主任	33	6.5
8.保護者や学校評議員など 学校職員以外の者	2	0.4
9.その他	26	5.1

予算執行計画の作成も予算要求書と同様、事務職員、教頭・副校長、校長が予算要求書の作成に参加しているケースがほとんどである。





## 学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査【学校調査】

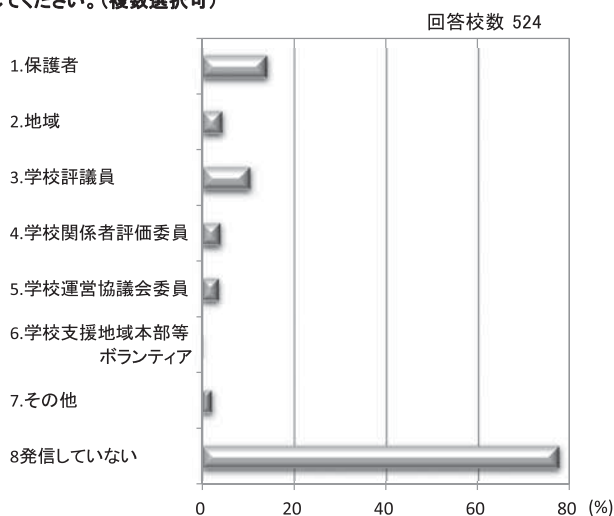
### 設問4 学校予算に関する情報発信及び学校評価について、お尋ねします。

#### 4-1 学校予算に関する情報の発信対象について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

	度数	構成比(%)
1.保護者	74	14.1
2.地域	23	4.4
3.学校評議員	55	10.5
4.学校関係者評価委員	21	4.0
5.学校運営協議会委員	19	3.6
6.学校支援地域本部等ボランティア	1	0.2
7.その他	11	2.1
8.発信していない	406	77.5

平成18・19年度の全国の小学校・中学校を対象とした調査では、保護者へ公開しているのが4%未満、地域に公開しているのが1%程度であった。

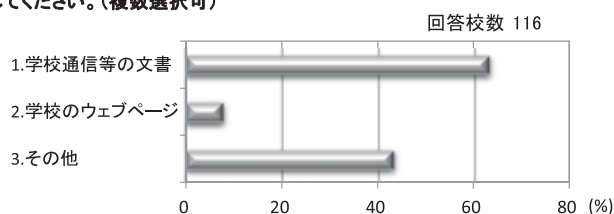
今回の調査では、保護者への情報発信が14.1%、地域への情報発信が4.4%であったが、80%近くが公開しておらず、予算に関する情報発信はこれからの課題といえる。



#### 4-2 学校予算に関する情報の発信方法について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

	度数	構成比(%)
1.学校通信等の文書	73	62.9
2.学校のウェブページ	9	7.8
3.その他	50	43.1

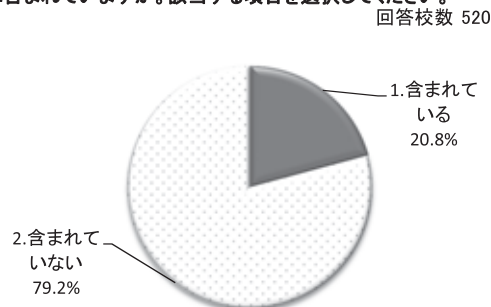
学校通信等の文書による情報の発信方法が62.9%で多い。なお、その他についても学校運営協議会や学校評議員会、PTA相関などの資料など文書によるものが多かった。



#### 4-3 学校評価において学校予算編成・執行、決算等に関することが評価項目に含まれていますか。該当する項目を選択してください。

	度数	構成比(%)
1.含まれている	108	20.8
2.含まれていない	412	79.2

学校評価の評価項目に学校予算編成・執行、決算等が含まれている学校は20.8%で少ない。



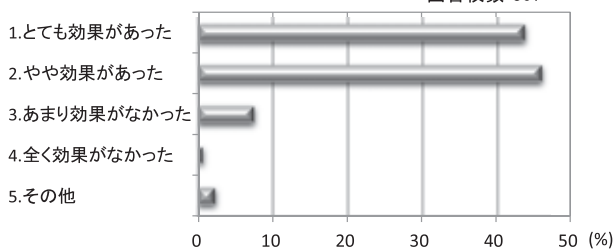
学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査【学校調査】

設問5 学校裁量予算制度の効果についてお尋ねします。※平成25年度以降導入されていない場合は、平成24年度に導入されていた時点においてわかる範囲でお答えください。

5-1 貴校に導入されている(いた)学校裁量予算制度を総合的に捉え、学校運営・教育への効課について、該当する項目を選択してください。 回答校数 307

	度数	構成比(%)
1.とても効果があった	134	43.6
2.やや効果があった	141	45.9
3.あまり効果がなかった	23	7.5
4.全く効果がなかった	2	0.7
5.その他	7	2.3

とても効果があったが43.6%、やや効果があったが45.9%で合わせると89.5%になり、大変高い評価になっている。

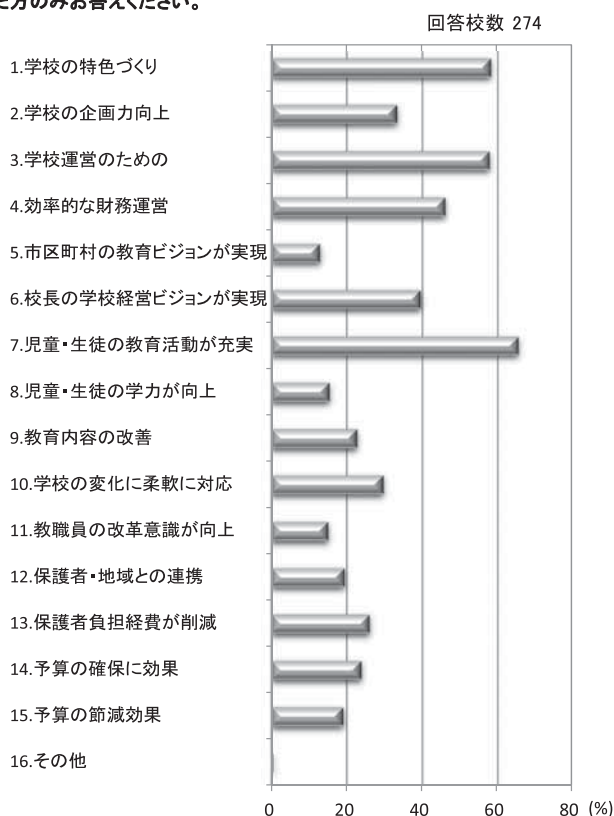


5-2 設問5-1で、「1・2」を選択または「5」において肯定的な回答をされた方のみお答えください。

	度数	構成比(%)
1.学校の特色づくり	159	58.0
2.学校の企画力向上	91	33.2
3.学校運営のための効果的な財務運営	158	57.7
4.効率的な財務運営	126	46.0
5.市区町村の教育ビジョンが実現	35	12.8
6.校長の学校経営ビジョンが実現	108	39.4
7.児童・生徒の教育活動が充実	179	65.3
8.児童・生徒の学力が向上	42	15.3
9.教育内容の改善	62	22.6
10.学校の変化に柔軟に対応	81	29.6
11.教職員の改革意識が向上	41	15.0
12.保護者・地域との連携	53	19.3
13.保護者負担経費が削減	71	25.9
14.予算の確保に効果	65	23.7
15.予算の節減効果	52	19.0
16.その他	1	0.4

学校の特色づくりや児童生徒の教育活動が充実等が高く評価されている点は、教育委員会調査における特色予算や学校提案要求型予算制度に対する評価と同様である。

なお、学校運営のための効果的な財務運営、効率的な財務運営、保護者負担経費が削減、予算の確保、節減の効果があったとしている点については、学校のほうが教育委員会より高く評価している。



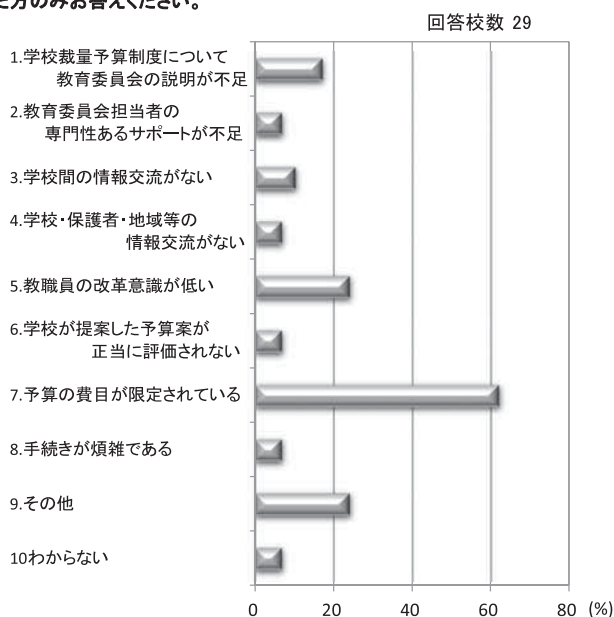
5-4 設問5-1で、「3・4」を選択または「5」において否定的な回答をされた方のみお答えください。

	度数	構成比(%)
1.学校裁量予算制度について 教育委員会の説明が不足	5	17.2
2.教育委員会担当者の 専門性あるサポートが不足	2	6.9
3.学校間の情報交流がない	3	10.3
4.学校・保護者・地域等の 情報交流がない	2	6.9
5.教職員の改革意識が低い	7	24.1
6.学校が提案した予算案が 正当に評価されない	2	6.9
7.予算の費目が限定されている	18	62.1
8.手続きが煩雑である	2	6.9
9.その他	7	24.1
10.わからない	2	6.9

学校裁量予算制度に対する否定的な理由としては、予算の費目が限定されているとした回答が62.1%と高く、続いて教職員の改革意識が低い24.1%、教育委員会の説明が不足17.2%となっている。

費目の限定は、執行目的の制限に繋がるため、学校の用途に対する要望に応えられる制度になっていないのではないかと推察される。

また、教職員の改革意識と制度に対する理解は相対的な関係があると考えますが、説明等が不十分で共通理解がされていないのではないかと推察される。



## 学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査【学校調査】

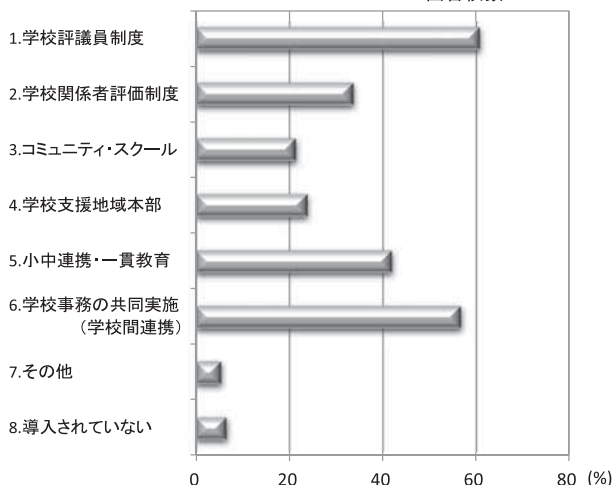
### 設問6 学校の地域連携における予算についてお尋ねします。

#### 6-1 貴校に導入されている地域連携に関する教育施策について、該当している項目を選択してください。(複数選択可)

回答校数 520

	度数	構成比(%)
1.学校評議員制度	316	60.8
2.学校関係者評価制度	175	33.7
3.コミュニティ・スクール	111	21.3
4.学校支援地域本部	124	23.8
5.小中連携・一貫教育	218	41.9
6.学校事務の共同実施(学校間連携)	295	56.7
7.その他	28	5.4
8.導入されていない	34	6.5

学校評議員制度が60.8%、学校事務の共同実施が56.7%で多く、コミュニティ・スクールや学校支援地域本部は20%程度と少ない。  
なお、学校評議員制度と学校関係者評価制度及び学校事務の共同実施ともに導入しているのは17.9%である。

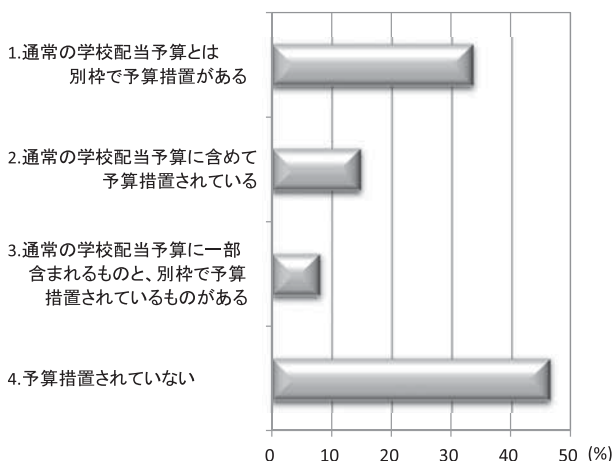


#### 6-2 貴校に導入されている地域連携に関する教育施策への予算について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

回答校数 475

	度数	構成比(%)
1.通常の学校配当予算とは別枠で予算措置がある	159	33.5
2.通常の学校配当予算に含めて予算措置されている	70	14.7
3.通常の学校配当予算に一部含まれるものと、別枠で予算措置されているものがある	38	8.0
4.予算措置されていない	220	46.3

予算措置されていないのは46.3%であり、何らかの方法で予算措置がされているのが53.7%になり半数を超えている。  
予算措置の方法では、学校配当予算とは別枠で予算措置をされているのが33.5%と最も多い。



#### 5-5 地域とともにある学校づくりや学校マネジメント力を強化する学校予算制度確立を目指すために必要な改善策について、お答えください。

回答校数 258

##### 【予算確保】(関連回答70件より抜粋)

- ・市の財政力の底上げ
- ・財政が厳しい状況ということであるが教育委員会や市の学校予算に対する考え方を変わってもらえるように働きかけることが必要。
- ・市教委へ地域の特色等を粘り強く訴え、予算化していく。
- ・学校予算に関する情報の発信が進んでいない。もっと学校評議員会などで伝え、理解を得ながら財政当局に働きかける。

##### 【制度整備・学校裁量権の拡大】(関連回答104件より抜粋)

- ・学校予算制度は学校や教育委員会だけでなく、市町村の首長・財政担当課が十分に理解してくれなければ確立していかない。(市町村の財務規則等の改正も必要になることもある。)
- ・学校の裁量をいかした事業を進めていくためには、配当予算の執行における自治体の財務規則等の運用緩和が必要である。総額裁量予算制度までいかないまでも、費目間の流用拡大等の対応が欲しい。
- ・教育委員会と校長の意識改善と、財務規則改善による校長への予算執行権限委譲。
- ・学力向上対策費等、学校の重点課題解決の為の裁量枠の拡大と、基本的な教育活動を維持向上させる為の予算枠の確保。

##### 【校内体制・学校評価】(関連回答69件より抜粋)

- ・教育目標の実現に向けた取組(事業)を学校関係者評価委員の意見等を取り入れながら、全職員で立案・計画し、その事業に基づいた予算要求システムを確立する。
- ・学校予算についての地域への情報発信。学校事務職員の学校運営への参画(学校運営委員会への参加等)。学校評価項目に予算関係等教育条件整備にかかわることを入れる。教職員を巻き込んだ予算要求書の作成。
- ・保護者・地域住民の力を学校運営に生かし、子どもが抱える課題について地域ぐるみで解決すること、質の高い学校教育の実現を図ることは大切なことである。しかし学校が自律的・組織的に力を発揮できる体制の構築を図るための学校裁量がどこまで認められているかも課題である。

平成26年度文部科学省委託事業「学校の総合マネジメント力の強化に関する調査研究(自立的・組織的な学校運営体制の構築に向けた調査研究)」

【創意工夫を活かした特色ある学校づくりを支える、学校の裁量をいかした学校予算制度の取組状況の分析、好事例の収集、普及のための調査研究】

【調査名】

学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査

【調査目的】

平成24年度に文部科学省の委託を受け本会が取り組んだ全国調査結果(以下、H24年度調査結果)により明らかになった総額裁量予算制度、学校提案要求型予算制度、特色枠予算を導入している自治体を対象に、学校裁量をいかして地域とともにある学校づくりを推進している好事例の抽出や、学校運営改善や教育活動の充実に向けた学校マネジメント力を強化する学校予算制度を考察・提言するための基礎資料とする。

【調査対象】

総額裁量予算制度、学校提案要求型予算制度、特色枠予算を導入している自治体(H24年度調査結果)の教育委員会

【調査事項】全39問

平成25年度学校予算について

- 1 学校配当予算(4)
- 2 「特色枠予算」(12)
- 3 「学校提案要求型予算制度」(9)
- 4 「総額裁量予算制度」(9)
- 5 学校の地域連携における予算(5)
- ※ 本調査における用語の定義(最終ページ掲載)

・ 市区町村名

・ 回答者

課名

職名

氏名

・ 学校調査回答校名

小学校

中学校

各設問における回答は、平成25年度の状況についてご記入ください。

設問1 学校配当予算についてお尋ねします。

1-1 貴自治体の予算編成方式について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

- 1 集中方式
- 2 積上げ方式
- 3 下降方式
- 4 枠配分方式
- 5 その他

具体的に

該当に「1」入力


1-2 学校配当予算(経常経費分)の基準について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

- 1 学校割・学校規模割(学級数・児童生徒数)等の配当基準
- 2 前年度の実績
- 3 学校からの要求・査定
- 4 学校への配当はない(教育委員会等で全額執行) ※「4」選択者は、設問2へお進みください
- 5 その他

具体的に

該当に「1」入力


1-3 学校配当予算(経常経費分)の学校(長)による節間流用について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

- 1 学校(長)の権限で流用を行うことができる
- 2 学校からの申請に基づき教育委員会の権限で流用を行うことができる
- 3 流用できないが、検討中である
- 4 流用できず、検討していない

該当に「1」入力


1-4 予算執行に関する学校(長)の権限について、該当する項目を選択してください。

- 1 支出負担行為・支出命令権ともにある
- 2 支出負担行為権のみある
- 3 支出負担行為・支出命令権ともない

選択

--

**設問2 「特色枠予算」についてお尋ねします。**

**2-1 経常経費の学校配当予算とは別枠の学校の特色づくりなどを目的とした「特色枠予算」の導入状況について、該当する項目を選択してください。**

- 選択
- 1 導入している
  - 2 導入していないが、検討中である ※「2・3」選択者は、設問3へお進みください
  - 3 導入しておらず、導入の予定もない ※「4」選択者は、設問2-12へお進みください
  - 4 H25年度以降、廃止または制度変更した

**2-2 「特色枠予算」導入の目的について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)**

- 該当に「1」入力
- 1 学校の特色づくりの推進
  - 2 学校の企画力の向上
  - 3 効果的な学校運営のための財政制度の確立
  - 4 効率的な財務運営の推進
  - 5 市区町村の教育ビジョンの実現
  - 6 校長の学校経営ビジョンの実現
  - 7 児童・生徒の教育活動の充実
  - 8 児童・生徒の学力向上
  - 9 教育内容改善の推進
  - 10 学校の変化への柔軟な対応
  - 11 教職員の改革意識の向上
  - 12 保護者・地域との連携の推進
  - 13 保護者負担経費の削減
  - 14 予算の確保
  - 15 予算の節減
  - 16 その他  具体的に

**2-3 「特色枠予算」の予算の種類について、該当する項目を選択してください。**

- 選択
- 1 学校配当予算
  - 2 補助金・交付金
  - 3 教育委員会執行予算

**2-4 「特色枠予算」の配当額について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)**

- 該当に「1」入力
- 1 全校定額
  - 2 全校学校規模等の算定基準に基づいた金額
  - 3 要求に基づく査定による定額
  - 4 要求に基づく査定による上限額の範囲内の額
  - 5 その他

**2-5 「特色枠予算」の1校への配当金額のうち、最も大きい金額をお答えください。**

(万円) (万円)

小学校	中学校
-----	-----

**2-6 「特色枠予算」について、学校からの要求時期と学校への配当時期をお答えください。(設問2-4で「3」または「4」選択者のみ回答)**

該当に「1」入力

**【要求時期】**

年度: 前年度  当年度

月: 4月	5月	6月	7月	8月	9月
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10月	11月	12月	1月	2月	3月
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

**【配当時期】**

年度: 前年度  当年度

月: 4月	5月	6月	7月	8月	9月
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10月	11月	12月	1月	2月	3月
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2-7 「特色枠予算」の費目について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

1	報償費	該当に「1」入力
2	消耗品費	
3	燃料費	
4	食糧費	
5	印刷製本費	
6	修繕料	
7	通信運搬費	
8	手数料	
9	委託料	
10	備品購入費	
11	その他	

具体的に

2-8 「特色枠予算」の予算額について、年度途中で費目間の組み替え(流用)はできますか。該当する項目を選択してください。

1	組み替えできる	選択
2	組み替えできない	

※「2」選択者は、設問2-10へお進みください

2-9 設問2-8で「1」を選択した場合、該当する月を選択してください。(複数選択可)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	随時

2-10 「特色枠予算」の効果について、お答えください。(複数選択可)

1	学校の特色づくりが進んだ	該当に「1」入力
2	学校の企画力が向上した	
3	学校運営のための効果的な財務運営につながった	
4	効率的な財務運営につながった	
5	市区町村の教育ビジョンが実現できた	
6	校長の学校経営ビジョンが実現できた	
7	児童・生徒の教育活動が充実した	
8	児童・生徒の学力が向上した	
9	教育内容の改善が進んだ	
10	学校の変化に柔軟に対応できた	
11	教職員の改革意識が向上した	
12	保護者・地域との連携が進んだ	
13	保護者負担経費が削減できた	
14	予算の確保に効果があった	
15	予算の節減効果があった	
16	その他	

具体的に

2-11 「特色枠予算」の現時点での課題について、お答えください。(記述回答)

設問3へお進みください

2-12 「特色枠予算」の廃止または制度変更した理由について、差し支えなければお答えください。(設問2-1で「4」選択者のみ記述回答)

**設問3 「学校提案要求型予算制度」について、お尋ねします。**

3-1 経常経費の学校配当予算とは別枠の学校の企画提案・予算要求に対して教育委員会が査定をし、学校へ予算配当する「学校提案要求型予算制度」の導入状況について、該当する項目を選択してください。

- |   |                     |                          |                        |
|---|---------------------|--------------------------|------------------------|
| 1 | 導入している              | <input type="checkbox"/> | 選択                     |
| 2 | 導入していないが、検討中である     | <input type="checkbox"/> | ※「2・3」選択者は、設問4へお進みください |
| 3 | 導入しておらず、導入の予定もない    | <input type="checkbox"/> | ※「4」選択者は、設問3-9へお進みください |
| 4 | H25年度以降、廃止または制度変更した | <input type="checkbox"/> |                        |

3-2 「学校提案要求型予算制度」導入の目的について、お答えください。(複数選択可)

- |    |                     |                          |          |
|----|---------------------|--------------------------|----------|
| 1  | 学校の特色づくりの推進         | <input type="checkbox"/> | 該当に「1」入力 |
| 2  | 学校の企画力の向上           | <input type="checkbox"/> |          |
| 3  | 効果的な学校運営のための財政制度の確立 | <input type="checkbox"/> |          |
| 4  | 効率的な財務運営の推進         | <input type="checkbox"/> |          |
| 5  | 市区町村の教育ビジョンの実現      | <input type="checkbox"/> |          |
| 6  | 校長の学校経営ビジョンの実現      | <input type="checkbox"/> |          |
| 7  | 児童・生徒の教育活動の充実       | <input type="checkbox"/> |          |
| 8  | 児童・生徒の学力向上          | <input type="checkbox"/> |          |
| 9  | 教育内容改善の推進           | <input type="checkbox"/> |          |
| 10 | 学校の変化への柔軟な対応        | <input type="checkbox"/> |          |
| 11 | 教職員の改革意識の向上         | <input type="checkbox"/> |          |
| 12 | 保護者・地域との連携の推進       | <input type="checkbox"/> |          |
| 13 | 保護者負担経費の削減          | <input type="checkbox"/> |          |
| 14 | 予算の確保               | <input type="checkbox"/> |          |
| 15 | 予算の節減               | <input type="checkbox"/> |          |
| 16 | その他                 | <input type="checkbox"/> |          |
- 具体的に

3-3 「学校提案要求型予算」について、学校からの要求時期と学校への配当時期をお答えください。

【要求時期】 年度: 前年度  当年度  該当に「1」入力

月:	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

【配当時期】 年度: 前年度  当年度

月:	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

3-4 学校提案要求が可能な費目について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

- |    |       |                          |          |
|----|-------|--------------------------|----------|
| 1  | 報償費   | <input type="checkbox"/> | 該当に「1」入力 |
| 2  | 消耗品費  | <input type="checkbox"/> |          |
| 3  | 燃料費   | <input type="checkbox"/> |          |
| 4  | 食糧費   | <input type="checkbox"/> |          |
| 5  | 印刷製本費 | <input type="checkbox"/> |          |
| 6  | 修繕料   | <input type="checkbox"/> |          |
| 7  | 通信運搬費 | <input type="checkbox"/> |          |
| 8  | 手数料   | <input type="checkbox"/> |          |
| 9  | 委託料   | <input type="checkbox"/> |          |
| 10 | 備品購入費 | <input type="checkbox"/> |          |
| 11 | その他   | <input type="checkbox"/> |          |
- 具体的に

3-5 「学校提案要求型予算制度」の予算額について、年度途中に費目間の組み替え(流用)はできますか。該当する項目を選択してください。

- |   |          |                          |                        |
|---|----------|--------------------------|------------------------|
| 1 | 組み替えできる  | <input type="checkbox"/> | 選択                     |
| 2 | 組み替えできない | <input type="checkbox"/> | ※「2」選択者は、設問3-7へお進みください |

3-6 設問3-5で「1」を選択した場合、該当する月を選択してください。(複数選択可)

該当に「1」入力

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	随時

3-7 「学校提案要求型予算制度」の効果について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

該当に「1」入力

1	学校の特色づくりが進んだ	
2	学校の企画力が向上した	
3	学校運営のための効果的な財務運営につながった	
4	効率的な財務運営につながった	
5	市区町村の教育ビジョンが実現できた	
6	校長の学校経営ビジョンが実現できた	
7	児童・生徒の教育活動が充実した	
8	児童・生徒の学力が向上した	
9	教育内容の改善が進んだ	
10	学校の変化に柔軟に対応できた	
11	教職員の改革意識が向上した	
12	保護者・地域との連携が進んだ	
13	保護者負担経費が削減できた	
14	予算の確保に効果があった	
15	予算の節減効果があった	
16	その他	
	具体的に	

3-8 「学校提案要求型予算制度」の現時点での課題について、お答えください。(記述回答)

設問4へお進みください

3-9 「学校提案要求型予算制度」の廃止または制度変更した理由について、差し支えなければお答えください。(設問3-1で「4」選択者のみ記述回答)

設問4 「総額裁量予算制度」について、お尋ねします。

4-1 総枠予算として学校に配当され、学校独自に配当費目への予算額が決定できる「総額裁量予算制度」の導入状況について、該当する項目を選択してください。

選択

1	導入している	
2	導入していないが、検討中である	※「2・3」選択者は、設問5へお進みください
3	導入しておらず、導入の予定もない	※「4」選択者は、設問4-9へお進みください
4	H25年度以降、廃止または制度変更した	

4-2 「総額裁量予算制度」導入の目的について、お答えください。(複数選択可)

該当に「1」入力

1	学校の特色づくりの推進	
2	学校の企画力の向上	
3	効果的な学校運営のための財政制度の確立	
4	効率的な財務運営の推進	
5	市区町村の教育ビジョンの実現	
6	校長の学校経営ビジョンの実現	
7	児童・生徒の教育活動の充実	
8	児童・生徒の学力向上	
9	教育内容改善の推進	
10	学校の変化への柔軟な対応	
11	教職員の改革意識の向上	
12	保護者・地域との連携の推進	
13	保護者負担経費の削減	
14	予算の確保	
15	予算の節減	
16	その他	
	具体的に	



4-3 学校配当総額の決定基準について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

- |   |                                       |          |
|---|---------------------------------------|----------|
| 1 | 学校割・学校規模割(学級数・児童生徒数)等の査定基準            | 該当に「1」入力 |
| 2 | 前年度の実績                                |          |
| 3 | 学校からの要求・査定                            |          |
| 4 | その他 <input type="text" value="具体的に"/> |          |

4-4 学校で設定できる費目について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

- |    |                                       |          |
|----|---------------------------------------|----------|
| 1  | 報償費                                   | 該当に「1」入力 |
| 2  | 消耗品費                                  |          |
| 3  | 燃料費                                   |          |
| 4  | 食糧費                                   |          |
| 5  | 印刷製本費                                 |          |
| 6  | 修繕料                                   |          |
| 7  | 通信運搬費                                 |          |
| 8  | 手数料                                   |          |
| 9  | 委託料                                   |          |
| 10 | 備品購入費                                 |          |
| 11 | その他 <input type="text" value="具体的に"/> |          |

4-5 「総額裁量予算制度」の予算額について、年度途中で費目間の組み替え(流用)はできますか。該当する項目を選択してください。

- |   |          |                        |
|---|----------|------------------------|
| 1 | 組み替えできる  | 選択                     |
| 2 | 組み替えできない | ※「2」選択者は、設問4-7へお進みください |

4-6 設問4-5で「1」を選択した場合、該当する月を選択してください。(複数選択可)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	随時

4-7 「総額裁量予算制度」の効果について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

- |    |                                       |          |
|----|---------------------------------------|----------|
| 1  | 学校の特色づくりが進んだ                          | 該当に「1」入力 |
| 2  | 学校の企画力が向上した                           |          |
| 3  | 学校運営のための効果的な財務運営につながった                |          |
| 4  | 効率的な財務運営につながった                        |          |
| 5  | 市区町村の教育ビジョンが実現できた                     |          |
| 6  | 校長の学校経営ビジョンが実現できた                     |          |
| 7  | 児童・生徒の教育活動が充実した                       |          |
| 8  | 児童・生徒の学力が向上した                         |          |
| 9  | 教育内容の改善が進んだ                           |          |
| 10 | 学校の変化に柔軟に対応できた                        |          |
| 11 | 教職員の改革意識が向上した                         |          |
| 12 | 保護者・地域との連携が進んだ                        |          |
| 13 | 保護者負担経費が削減できた                         |          |
| 14 | 予算の確保に効果があった                          |          |
| 15 | 予算の節減効果があった                           |          |
| 16 | その他 <input type="text" value="具体的に"/> |          |

4-8 「総額裁量予算制度」の現時点での課題について、お答えください。(記述回答)

設問5へお進みください

4-9 「総額裁量予算制度」の廃止または制度変更理由について、差し支えなければお答えください。(設問4-1で「4」選択者のみ記述回答)

**設問5 学校の地域連携における予算についてお尋ねします。**

5-1 貴教育委員会管轄下で導入している地域連携に関する教育施策について、該当する項目を選択してください。(複数選択可) ※一部導入も含む

- |                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                          |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>1 学校評議員制度</li> <li>2 学校関係者評価</li> <li>3 コミュニティ・スクール</li> <li>4 学校支援地域本部</li> <li>5 小中連携・一貫教育</li> <li>6 学校事務の共同実施(学校間連携)</li> <li>7 その他</li> </ul> | <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> | <p style="text-align: right;">該当に「1」入力</p>               |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>8 導入していない</li> </ul>                                                                                                                               | <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 20px;"></div>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | <p style="text-align: right;">※「8」選択者は、設問5-5へお進みください</p> |

5-2 貴教育委員会管轄下で導入している地域連携に関する教育施策への予算について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

- |                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                            |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>1 通常の学校配当予算とは別枠で予算措置している</li> <li>2 通常の学校配当予算に含めて予算措置している</li> <li>3 通常の学校配当予算に一部含めているものと、別枠で予算措置しているものがある</li> <li>4 予算措置していない</li> </ul> | <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 20px;"></div> | <p style="text-align: right;">該当に「1」入力</p> |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|

5-3 地域連携に関する教育施策の実現のために予算で工夫している点について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

- |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                          |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>1 各学校の学校運営協議会等に予算を配当している</li> <li>2 中学校区等の地域単位の学校運営協議会等に予算を配当している</li> <li>3 各学校の学校支援地域本部等に予算を配当している</li> <li>4 中学校区等の地域単位の学校支援地域本部等に予算を配当している</li> <li>5 学校種別にかかわらず執行できる予算を配当している</li> <li>6 小学校費・中学校費以外の項を設定している(義務教育費・小中学校費等)</li> <li>7 学校事務の共同実施(学校間連携)組織に予算を配当している</li> <li>8 その他</li> <li>9 特になし</li> </ul> | <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 20px;"></div> | <p style="text-align: right;">該当に「1」入力</p>               |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>9 特になし</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 20px;"></div>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | <p style="text-align: right;">※「9」選択者は、設問5-5へお進みください</p> |

5-4 設問5-3で「1」から「8」を選択した場合、具体的な事業名や予算の名称などをお答えください。(記述回答)

5-5 地域とともにある学校づくりや学校マネジメント力を強化する予算制度確立を目指すために必要な改善策について、お答えください。(記述回答)

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

<参考>本調査における用語の定義

用語	定義
集中方式	予算原案の作成をすべて財政担当課で行う予算編成方式。事業部課は予算要求を含めて予算編成の過程に参画しない、または財政担当課で編成した予算に若干修正を加える程度。
積上げ方式	予算編成方針に則り、事業部課が予算要求を提出し、査定・復活要求を繰り返して順次組織の上部段階へ持ち上げて決定していく予算編成方式。「下降方式」と併用されている場合あり。
下降方式	首長や助役が予算内容の大筋を決定し、その具体化を財政当局などが行う予算編成方式。「積上げ方式」と併用されている場合あり。
枠配分方式	事業部課にあらかじめ一定額の予算枠を提示し、その範囲内で予算要求が行われれば、原則として財政担当課による査定は行われない予算編成方式。
学校配当予算	学校で執行可能な予算として、学校を設置する教育委員会が各校に配当（令達）する予算。
特色枠予算	学校や地域の特性を生かした教育活動の充実や特色ある学校づくりのため、通常の経常経費とは別に措置される予算。
学校提案要求型予算制度	通常の学校の維持管理や教育活動に要する消耗品購入費・備品購入費・印刷製本費・修繕費・使用料等の経常経費とは別の予算であり、学校が教育委員会に企画を提案し、それに対して教育委員会が査定を行い配当される予算制度。
総額裁量予算制度	学校配当予算の総額が予算費目ごとではなく、総枠予算として学校に配当される制度。あるいは、予算費目を定めた学校配当予算として配当され、個々の学校が事業計画に基づいて予算総額の範囲内で各費目へ予算を再配分することができる制度。
予算額の組み替え	配当された予算枠内で、年度途中に学校の裁量によって各費目の予算額を設定すること。
保護者負担経費	学校が教育活動に必要な経費として、児童・生徒の保護者が負担している学級費・実験実習費・修学旅行費・学校給食費等の経費。
コミュニティ・スクール	平成16年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され、新しい公立学校運営の仕組みとして、学校運営協議会制度が導入された。学校を設置する教育委員会の決定により、この協議会が設置された学校。
学校支援地域本部	学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力のもと、地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えるために設置された組織や団体。基本的には、「地域コーディネーター」「学校支援ボランティア」「地域教育協議会」から構成されるが、学校や地域の実情に応じて様々な形態がある。
学校事務の共同実施 (学校間連携)	学校の規模や実態に応じて、学校事務を効率的に執行する観点から、特定の学校に複数の事務職員を集中的に配置して複数校を兼務させることや学校の事務を共同実施するセンター的組織を設置すること等（平成10年9月1日中央教育審議会答申「今後の地方教育行政の在り方について」から抜粋）

平成26年度文部科学省委託事業「学校の総合マネジメント力の強化に関する調査研究(自律的・組織的な学校運営体制の構築に向けた調査研究)」

【創意工夫を活かした特色ある学校づくりを支える、学校の裁量をいかした学校予算制度の取組状況の分析、好事例の収集、普及のための調査研究】

**【調査名】**

学校マネジメント力を強化する学校予算制度の在り方に関する調査

**【調査目的】**

平成24年度に文部科学省の委託を受け本会が取り組んだ全国調査結果(以下、H24年度調査結果)により明らかになった総額裁量予算制度、学校提案要求型予算制度、特色枠予算を導入している自治体を対象に、学校裁量をいかして地域とともにある学校づくりを推進している好事例の抽出や、学校運営改善や教育活動の充実に向けた学校マネジメント力を強化する学校予算制度を考察・提言するための基礎資料とする。

**【調査対象】**

総額裁量予算制度、学校提案要求型予算制度、特色枠予算を導入している自治体(H24年度調査結果)の小学校・中学校各1校の校長

**【調査事項】全31問**

平成25年度学校予算について

- 1 学校配当予算(3)
  - 2 学校裁量予算制度(9)
  - 3 教育委員会等への予算要求書、予算執行計画等の作成を行う校内組織(8)
  - 4 学校予算に関する情報発信及び学校評価(3)
  - 5 学校裁量予算制度の効果(5)
  - 6 学校の地域連携における予算(3)
- ※ 本調査における用語の定義(最終ページ掲載)

・ 市区町村名 \_\_\_\_\_

・ 学校名 \_\_\_\_\_

・ 回答者 校長名 \_\_\_\_\_

各設問における回答は、平成25年度の状況についてご記入ください。

**設問1 学校配当予算についてお尋ねします。**

**1-1 貴校の概要についてお尋ねします。(平成25年5月1日現在)**

- |          |                     |    |
|----------|---------------------|----|
| ① 校種     |                     | 学校 |
| ② 学級数    | (その内特別支援学級数)        | 学級 |
| ③ 児童・生徒数 | (その内特別支援学級在籍児童・生徒数) | 学級 |
|          |                     | 人  |
|          |                     | 人  |

**1-2 平成25年度学校配当予算(学校に配当されている補助金・交付金も含む。光熱水費を除く)の決算総額(千円未満切り捨て)について、お答えください。**

 千円

**1-3 平成25年度当初の学校配当予算(学校に配当されている補助金・交付金も含む。光熱水費を除く)が不足した場合の主な対処方法について、該当する項目を選択してください。**

- 1 不足しなかった
- 2 予算の追加配当を受けた
- 3 執行を次年度に見送った
- 4 その他

選択

具体的に

設問2 学校裁量予算制度についてお尋ねします。

2-1 経常経費とは別枠で学校の特色づくりなどを目的とした「特色枠予算」の導入状況について、該当する項目を選択してください。

- 選択
- 1 導入されている
  - 2 平成24年度以前から、導入されていない ※「2」選択者は、設問2-4へお進みください
  - 3 平成25年度以降、導入されなくなった ※「3」選択者は、設問2-3へお進みください

2-2 「特色枠予算」の貴校の平成25年度決算額(千円未満切り捨て)について、お答えください。

千円

2-3 「特色枠予算」が導入されなくなったことにより生じた課題について、お答えください。(設問2-1で「3」選択者のみ記述回答)

2-4 経常経費と別枠で学校の企画提案・予算要求が査定され、学校へ予算配当される「学校提案要求型予算制度」の導入状況について、該当する項目を選択してください。

- 選択
- 1 導入されている
  - 2 平成24年度以前から、導入されていない ※「2」選択者は、設問2-7へお進みください
  - 3 平成25年度以降、導入されなくなった ※「3」選択者は、設問2-6へお進みください

2-5 「学校提案要求型予算制度」の貴校の平成25年度決算額(千円未満切り捨て)について、お答えください。

千円

2-6 「学校提案要求型予算制度」が導入されなくなったことにより生じた課題について、お答えください。(設問2-4で「3」選択者のみ記述回答)

2-7 総枠予算として学校に配当され、学校で自由に配当費目への予算額が決定できる「総額裁量予算制度」の導入状況について、該当する項目を選択してください。

- 選択
- 1 導入されている
  - 2 平成24年度以前から、導入されていない ※「2」選択者は、設問3へお進みください
  - 3 平成25年度以降、導入されなくなった ※「3」選択者は、設問2-9へお進みください

2-8 設問1-2でお答えになられた決算総額のうち、総額裁量予算として計上された金額(千円未満切り捨て)について、お答えください。

千円

2-9 「総額裁量予算制度」が導入されなくなったことにより生じた課題について、お答えください。(設問2-7で「3」選択者のみ記述回答)

**設問3 教育委員会等への予算要求書、予算執行計画等の作成を行う校内組織についてお尋ねします。**

**3-1 貴校における予算委員会の設置について、該当する項目を選択してください。**

- 選択
- |           |                        |
|-----------|------------------------|
| 1 設置している  |                        |
| 2 設置していない | ※「2」選択者は、設問3-4へお進みください |

**3-2 予算委員会の構成メンバーについて、該当する項目を選択してください。(複数選択可)**

- 該当に「1」入力
- |                       |  |
|-----------------------|--|
| 1 校長                  |  |
| 2 教頭・副校長              |  |
| 3 主幹教諭・教務主任           |  |
| 4 学年主任                |  |
| 5 教科・領域主任             |  |
| 6 研修主任                |  |
| 7 事務職員                |  |
| 8 保護者や学校評議員など学校職員以外の者 |  |
| 9 その他                 |  |
- 具体的に

**3-3 予算委員会で協議する事項について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)**

- 該当に「1」入力
- |                 |  |
|-----------------|--|
| 1 予算要求に関すること    |  |
| 2 予算執行に関すること    |  |
| 3 保護者負担経費に関すること |  |
| 4 その他           |  |
- 具体的に

※設問3-5へお進みください

**3-4 設問3-1で、「2」を選択された方のみお答えください。  
学校予算に関する協議の場について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)**

- 該当に「1」入力
- |                     |  |
|---------------------|--|
| 1 職員会議              |  |
| 2 企画委員会・運営委員会等の校内組織 |  |
| 3 学校評議員会            |  |
| 4 学校運営協議会           |  |
| 5 個別の協議やヒアリング       |  |
| 6 その他               |  |
- 具体的に

**3-5 予算要求書作成において、校内での協議の際に、学校経営ビジョンや教育課程・年間指導計画の他に重要視している項目について選択してください。(複数選択可)**

- 該当に「1」入力
- |                          |  |
|--------------------------|--|
| 1 教職員からの提案・要望等           |  |
| 2 児童・生徒からの提案・要望等         |  |
| 3 保護者からの提案・要望等           |  |
| 4 地域からの提案・要望等            |  |
| 5 学校評議員(会)の提案・要望等        |  |
| 6 学校関係者評価委員(会)の提案・要望等    |  |
| 7 学校運営協議会の提案・要望等         |  |
| 8 学校支援地域本部等ボランティアの提案・要望等 |  |
| 9 その他                    |  |
- 具体的に

3-6 予算要求書、及び予算執行計画の作成を主に担っている職員について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

		該当に「1」入力	
		予算要求書	予算執行計画
1	校長		
2	教頭・副校長		
3	事務職員		
4	主幹教諭・教務主任		
5	学年主任		
6	教科・領域主任		
7	研修主任		
8	その他		
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">具体的に</div>			

3-7 予算要求書、及び予算執行計画の作成に参加しているメンバーについて、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

		該当に「1」入力	
		予算要求書	予算執行計画
1	校長		
2	教頭・副校長		
3	事務職員		
4	主幹教諭・教務主任		
5	学年主任		
6	教科・領域主任		
7	研修主任		
8	保護者や学校評議員など学校職員以外の者		
9	その他		
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">具体的に</div>			

3-8 設問3-7において、学校職員以外のメンバー(組織)が関わっている場合、どの予算に対し、どのメンバー(組織)が関わっているのか、予算名・費目、組織名・役職名についてお答えください。(記述回答)※複数該当する場合は、それぞれについてお答えください。

設問4 学校予算に関する情報発信及び学校評価について、お尋ねします。

4-1 学校予算に関する情報の発信対象について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

		該当に「1」入力	
1	保護者		
2	地域		
3	学校評議員		
4	学校関係者評価委員		
5	学校運営協議会委員		
6	学校支援地域本部等ボランティア		
7	その他		
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">具体的に</div>			
8	発信していない		

※「8」選択者は、設問4-3へお進みください





5-3 貴校に導入されている(いた)学校裁量予算制度の効果(学校運営面・教育活動面)について、具体的な内容をお答えください。(記述回答)

※どのような特色づくりが進んだのか、どのようなビジョンが実現できたのか等

※設問5-5へお進みください

5-4 設問5-1で、「3・4」を選択または「5」において否定的な回答をされた方のみお答えください。学校裁量予算制度について、効果がみられない要因について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

	該当に「1」入力
1 学校裁量予算制度について教育委員会の説明が不足	<input type="checkbox"/>
2 教育委員会担当者の専門性あるサポートが不足	<input type="checkbox"/>
3 学校間の情報交流がない	<input type="checkbox"/>
4 学校・保護者・地域等の情報交流がない	<input type="checkbox"/>
5 教職員の改革意識が低い	<input type="checkbox"/>
6 学校が提案した予算案が正当に評価されない	<input type="checkbox"/>
7 予算の費目が限定されている	<input type="checkbox"/>
8 手続きが煩雑である	<input type="checkbox"/>
9 その他 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">具体的に</span>	<input type="checkbox"/>
10 わからない	<input type="checkbox"/>

5-5 貴校に導入されている(いた)学校裁量予算制度の課題(学校運営面・教育活動面)について、具体的な内容をお答えください。(記述回答)

設問6 学校の地域連携における予算についてお尋ねします。

6-1 貴校に導入されている地域連携に関する教育施策について、該当している項目を選択してください。(複数選択可)

	該当に「1」入力
1 学校評議員制度	<input type="checkbox"/>
2 学校関係者評価制度	<input type="checkbox"/>
3 コミュニティ・スクール	<input type="checkbox"/>
4 学校支援地域本部	<input type="checkbox"/>
5 小中連携・一貫教育	<input type="checkbox"/>
6 学校事務の共同実施(学校間連携)	<input type="checkbox"/>
7 その他 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">具体的に</span>	<input type="checkbox"/>
8 導入されていない	<input type="checkbox"/>

※「8」選択者は、設問6-3へお進みください

6-2 貴校に導入されている地域連携に関する教育施策への予算について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

- 1 通常の学校配当予算とは別枠で予算措置がある
- 2 通常の学校配当予算に含めて予算措置されている
- 3 通常の学校配当予算に一部含まれるものと、別枠で予算措置されているものがある
- 4 予算措置されていない

該当に「1」入力


6-3 地域とともにある学校づくりや学校マネジメント力を強化する学校予算制度確立を目指すために必要な改善策について、お答えください。(記述回答)

--

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

<参考>本調査における用語の定義

用語	定義
学校配当予算	学校で執行可能な予算として、学校を設置する教育委員会が各校に配当（令達）する予算。
学校裁量予算制度	総額裁量予算制度、学校提案要求型予算制度、特色枠予算の3つの予算制度。
特色枠予算	学校や地域の特性を生かした教育活動の充実や特色ある学校づくりのため、通常の経常経費とは別に措置される予算。
学校提案要求型予算制度	通常の学校の維持管理や教育活動に要する消耗品購入費・備品購入費・印刷製本費・修繕費・使用料等の経常経費とは別の予算であり、学校が教育委員会に企画を提案し、それに対して教育委員会が査定を行い配当される予算制度。
総額裁量予算制度	学校配当予算の総額が予算費目ごとではなく、総枠予算として学校に配当される制度。あるいは、予算費目を定めた学校配当予算として配当され、個々の学校が事業計画に基づいて予算総額の範囲内で各費目へ予算を再配分することができる制度。
予算額の組み替え	配当された予算枠内で、年度途中で学校の裁量によって各費目の予算額を設定すること。
予算委員会	学校予算の要求や校内予算執行計画等について協議する校内組織。
保護者負担経費	学校が教育活動に必要な経費として、児童・生徒の保護者が負担している学級費・実験実習費・修学旅行費・学校給食費等の経費。
コミュニティ・スクール	平成16年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され、新しい公立学校運営の仕組みとして、学校運営協議会制度が導入された。学校を設置する教育委員会の決定により、この協議会が設置された学校。
学校支援地域本部	学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力のもと、地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えるために設置された組織や団体。基本的には、「地域コーディネーター」「学校支援ボランティア」「地域教育協議会」から構成されるが、学校や地域の実情に応じて様々な形態がある。
学校事務の共同実施 (学校間連携)	学校の規模や実態に応じて、学校事務を効率的に執行する観点から、特定の学校に複数の事務職員を集中的に配置して複数校を兼務させることや学校の事務を共同実施するセンター的組織を設置すること等（平成10年9月1日中央教育審議会答申「今後の地方教育行政の在り方について」から抜粋）

「学校の総合マネジメント力の強化に関する調査研究」 調査研究委員名簿

研究代表	鳥本 安博	芦屋市立潮見中学校 学校副主幹
研究総括 (調査研究担当)	阿部 貴子	盛岡市立見前中学校 事務主任
研究総括 (事務局担当)	荻野 恵美	川口市立新郷南小学校 事務主査
調査研究	本多 正人	国立教育政策研究所 教育政策・評価研究部 総括研究官
	末富 芳	日本大学文理学部 准教授
	藤原 義朗	大阪市立安立小学校 事務主幹
	佐野 朝太郎	元横浜市立学校事務職員
	横山 泉	磐田市立城山中学校 統括事務主幹
	小林 円	横浜市立根岸中学校 事務主査
	長倉 久登	裾野市立東中学校 事務主幹
	中村 奈千	さいたま市立城南小学校 事務主任
	中島 剛	千葉市立千城台西中学校 副主査
	児玉 洋平	市原市立五井中学校 副主査
	宮本 健司	白山市立美川中学校 事務主査
事務局	竹田 修	所沢市立中央中学校 事務主幹
	平岡 明晴	横浜市立中和田中学校 総括事務主査
	居上 文枝	高崎市立大類小学校 事務長代理

平成 26 年度 文部科学省委託事業  
「学校の総合マネジメント力の強化に関する調査研究」  
自律的・組織的な学校運営体制の  
構築に向けた調査研究

## 報 告 書

発行者 全国公立小中学校事務職員研究会  
Web ページ <http://zenjiken.jp/>  
E-mail [info@zenjiken.jp](mailto:info@zenjiken.jp)

会長 鳥本 安博  
発行日 平成 27 年 3 月 31 日

